

川崎市青少年科学館年報

第 36 号
2017 年度

ANNUAL REPORT OF THE
KAWASAKI MUNICIPAL SCIENCE MUSEUM

No.36
2017-2018

川崎市青少年科学館
(かわさき宙と緑の科学館)

目 次

はじめに	1
第1章 概要	
1 沿革	1
2 施設	2
(1) 施設概要	
(2) 各施設	
(3) 屋外展示	
3 運営組織及び職員	4
(1) 組織構成	
(2) 職員	
4 川崎市社会教育委員会議 青少年科学館専門部会	5
(1) 設置根拠	
(2) 活動内容	
第2章 平成29年度事業報告	
1 利用状況	6
2 市民団体等協働実績	6
3 展示事業	7
(1) 自然	7
① 常設展示	
② 生田緑地サマーミュージアム関連企画1「生田緑地 夏の昆虫50選」	
③ 生田緑地サマーミュージアム関連企画2写真展「昆虫の生きざまを切取る」	
(2) 天文	8
① プラネタリウム一般投影	
② 星空ゆうゆう散歩	
③ ベビー&キッズアワー	
④ プラネタリウム学習投影	
(3) 科学	16
① 川崎市小学校理科優秀作品展	
② 川崎市中学校理科優秀作品展	
③ FIELD MUSEUM 展	
④ 科学企画展(パネル展示及びサイエンスショー)	
⑤ 「宇宙の日」記念行事	
4 教育普及事業	17
(1) 自然	17
① 昆虫講座	
② 子どものためのバードウォッチング教室	
③ 子ども植物観察教室	
④ 自然観察会	
⑤ 自然ワークショップ	
⑥ 生田緑地観察会	
⑦ バックヤードツアー	
⑧ 地層観察	
⑨ 林の観察	
⑩ 総合的な学習の時間における学習支援	

(2) 天文	2 2
① 星を見る夕べ	
② かわさき星空ウォッチング	
③ 天文サポーター研修会	
④ こどものための星空教室	
⑤ 天体観察講座	
⑥ プラネタリウムでのイベント	
⑦ 天文講演会	
⑧ アストロテラス公開	
⑨ 子どもプラネタリウムワークショップ	
(3) 科学	2 5
① わくわく！科学実験教室	
② 実験工房	
③ 子ども創意くふう教室	
④ 出前科学実験教室	
⑤ ゆうゆう広場科学実験教室	
⑥ ふしぎ実験室	
⑦ 大人のための科学実験教室	
⑧ 「ワクワクドキドキ玉手箱」の活用	
⑨ かわさきサイエンスチャレンジ「科学と遊ぼう！ワクワクドキドキ玉手箱」	
⑩ 科学サポーター研修会	
⑪ 科学で遊ぼう！親子実験教室	
⑫ 子ども科学実験教室	
(4) その他	3 2
① 夏休み理科教室	
② 春休み理科教室	
③ KISTEC 理科実験教室	
④ 専修大学ネットワーク情報学部・上平研究室 理科実験教室（共催事業）	
⑤ 菌類懇話会講演会「発光生物について～おもに菌類を中心として～」(共催)	
⑥ その他（新聞記事を含む普及的著作）	
⑦ 普及講演等	
⑧ ホームページ等	
5 調査研究事業	3 4
(1) 学芸員・職員等による調査研究	
1-1) 川崎市青少年科学紀要 第28号掲載	
1-2) 館外の媒体における著作物	
1-3) 生田緑地およびその周辺の蜻蛉（トンボ）目調査	
1-4) 生田緑地における直翅（バッタ）目調査	
1-5) 生田緑地の甲虫（コウチュウ）目ホタル科調査	
1-6) 川崎市立日本民家園内の昆虫相（主に膜翅（ハチ）目）調査	
1-7) 太陽系天体の観測	
1-8) 川崎市域の星の見え方調査	
1-9) 気象観測	
1-10) 他機関の標本調査	
(2) 外部研究者の受け入れ	
(3) 生田緑地産ホトケドジョウ人工飼育・増殖研究（委託）	
(4) 市域における自然調査および生物標本作成・照合作業（委託）	

6	資料収集・保管事業	38
	(1) 分類群ごとの標本作製	
	(2) 収蔵標本（自然史資料）の整理、配架、登録および資料目録（カタログ）作成	
	① 収蔵標本（自然史資料）の整理および再配架	
	② 資料目録の出版公表、情報公開	
	③ 当館収蔵の標本（自然史資料）データの GBIF への提供、情報公開	
	(3) 収蔵庫研究利用実績	
	(4) 太陽表面観測データ整理	
	(5) プラネタリウム番組アーカイブ化	
	(6) 資料の寄贈受入れ	
	(7) 寄贈資料整理（天文）	
	(8) 所蔵図書および文献資料の整理	
	(9) 資料燻蒸	
7	ネットワーク事業	42
	(1) 生田緑地サマーミュージアム	
	(2) 夏休み生田緑地スタンプラリー	
	(3) 多摩区民祭	
	(4) 理研よこはまサイエンスカフェ	
	(5) カーボンチャレンジ等々力エコ暮らしこフェア	
	(6) 生田緑地「スタートボランティア」～昆虫に優しい里山管理編～	
	(7) 横浜市金沢区内の公園砂場に発生したカリバチ保全に向けた看板制作協力	
	(8) 東芝インフラシステムズ(株)（東芝グループ）生田緑地自然観察会への協力	
	(9) 川崎市環境局「かわさき生き物マップ」	
	(10) 立教大学理学部共通教育推進室「生田緑地におけるアリ相調査」への協力支援	
	(11) 生田緑地東口ビジターセンター展示「昆虫の生きざまを切取る」への協力	
	(12) 博物館連携（日本民家園、県立生命の星・地球博物館ほか）	
	(13) 生田緑地内設置看板「生田緑地で見られる野鳥」制作	
	(14) 各種外部委員・役員・論文査読の委嘱等	
	(15) 教員研修会	45
	(16) 教職員社会体験研修	
	(17) 職業体験	
	(18) 職業インタビュー	
	(19) 学芸員実習	
8	広報活動	47
	(1) ホームページアクセス数等	
	(2) 外部メディアにおける掲載数	
9	他施設交流	47
第3章 平成30年度事業計画		
1	事業内容と予算	48
2	事業計画	48
	(1) 展示事業	
	(2) 教育普及事業	
	(3) 調査研究事業	
	(4) 収集保存事業	
	(5) ネットワーク事業	
	(6) 管理運営	

第4章 資料

- 1 刊行物 5 3
- 2 利用案内 5 3
- 3 来館者アンケート 5 4
- 4 平成 29 年度事業評価 5 5

はじめに

川崎市青少年科学館は、生田緑地（179.3ha）に立地する、市内唯一の自然・科学系の登録博物館である。

平成 24 年 4 月 28 日に通称「かわさき宙と緑の科学館」としてリニューアルオープンし、最新鋭のプラネタリウム設備および一新された展示設備等を備えた自然学習棟、調査研究や資料収集等の設備を備えた研究管理棟から成っている。

館では、これらの設備や周囲の自然環境などを活用しながら、自然、天文、科学の 3 分野において、教育普及、調査研究、資料の収集保存等に取り組んでいる。



第 1 章 概要

1 沿革

年月日		沿革
昭和 44 (1969) 年	10月	(仮称) こども科学館構想
46 (1971) 年	8月15日	プラネタリウム館開館
	11月21日	D51 型蒸気機関車引渡式
47 (1972) 年	7月 1日	川崎市青少年科学館協議会設置
	7月21日	全国科学博物館協会・日本博物館協会・日本天文学会加入
48 (1973) 年	6月15日	神奈川県博物館協会加入
49 (1974) 年	4月27日	日本プラネタリウム協会加入
	7月 3日	青少年科学館本館基本構想答申
55 (1980) 年	2月	プラネタリウム機種更新 (GM II -16-T)
57 (1982) 年	2月27日	青少年科学館本館開館 天体観測室設置
	5月28日	博物館登録
58 (1983) 年	3月.20日	青少年科学館本館展示室開館
	4月 1日	第 1 次川崎市自然調査開始
63 (1988) 年	4月 1日	第 2 次川崎市自然調査開始
平成 3 (1991) 年	4月 1日	第 3 次川崎市自然調査開始
5 (1993) 年	4月 1日	施設の管理運営を(財)川崎市市民ミュージアムに委託 (平成 11 年 4 月から(財)川崎市博物館振興財団に名称変更、 平成 17 年 4 月から(財)川崎市生涯学習財団に統合)
7 (1995) 年	4月 1日	第 4 次川崎市自然調査開始
10 (1998) 年	3月31日	青少年科学館基本構想策定
11 (1999) 年	4月 1日	第 5 次川崎市自然調査開始
15 (2003) 年	4月 1日	第 6 次川崎市自然調査開始
	11月 1日	メガスターⅡ公開 (平成 16 年 4 月 1 日から通年公開)
17 (2005) 年	3月31日	生田緑地整備基本計画策定 (環境局)
18 (2006) 年	4月 1日	施設の管理運営を(財)川崎市生涯学習財団から直営に移行
19 (2007) 年	4月 1日	第 7 次川崎市自然調査開始
20 (2008) 年	11月	青少年科学館改築基本計画策定
21 (2009) 年	3月	青少年科学館改築基本設計
22 (2010) 年	3月	青少年科学館改築実施設計
	8月	改築工事開始
23 (2011) 年	10月 1日	改築工事に伴い休館 (平成 24 年 4 月 27 日まで)
24 (2012) 年	1月	市民公募により決定した通称「かわさき宙(そら)と緑の科学館」、愛称「サイエンスプリン」、マスコットキャラクター「かわさきぷりん」の使用開始
	3月	青少年科学館運営基本計画策定、改築工事終了
	4月28日	リニューアルオープン、MEGASTAR-III FUSION 公開
25 (2013) 年	4月	指定管理者制度導入 (学芸部門は直営)

2 施設

(1) 施設概要

① 所在地

川崎市多摩区枳形 7 丁目 1 番地 2

② 敷地面積

3854.40 m²

③ 建築

自然学習棟

建築年月日 平成 24 年 3 月 22 日

建築構造 鉄筋コンクリート造、一部 鉄骨造 3 階建て

建築面積 1528.52 m²

研究管理棟

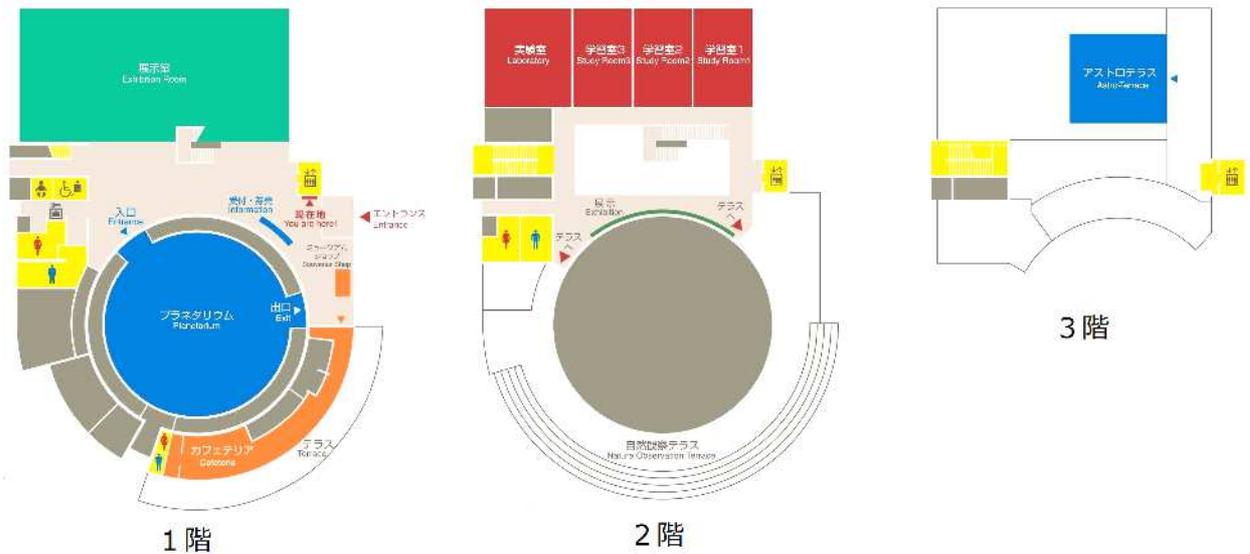
建築年月日 昭和 57 年 2 月 27 日(平成 24 年 3 月 30 日改修)

建築構造 鉄筋コンクリート造 2 階建て

建築面積 617.43 m²

(2) 各施設

① 自然学習棟

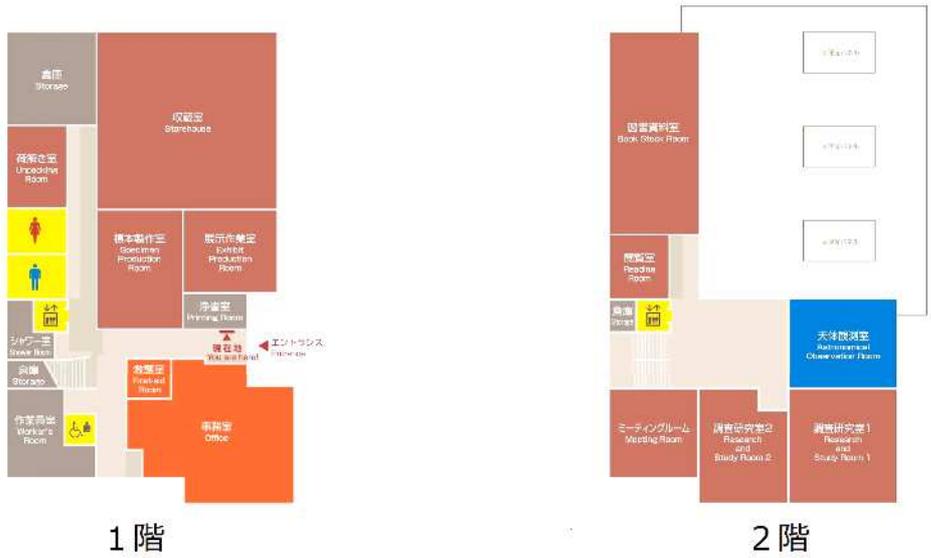


自然学習棟各室別面積

展示室	川崎の自然・生物等に関する展示物を設置している。
プラネタリウム	最新鋭の投影システム「MEGAS TAR-III FUSION」により、精緻な星空投影を実施している。
学習室	学習会、講演会、企画展示等を行うための設備を備えている。
実験室	基礎から応用まで様々な科学実験を可能とする設備を備えている。

自然学習棟 (延床面積 2145.66 m ²)			
1 階	1509.17 m ²	2 階	574.15 m ²
展示室	379.89 m ²	学習室 1	64.08 m ²
プラネタリウム	388.62 m ²	学習室 2	62.01 m ²
ホール	248.61 m ²	学習室 3	62.01 m ²
カフェテリア	114.74 m ²	実験室	92.93 m ²
その他	377.31 m ²	その他	293.12 m ²
		3 階	62.34 m ²

②研究管理棟



研究管理棟各室別面積

- 標本製作室 標本整理のための作業台及び標本作成のための設備を備えている。
- 展示製作室 展示資料の更新作業等を行うための設備を備えている。
- 収蔵庫 生田緑地内および川崎市域等で収集された標本類を適切に保存するための設備を備えている。
- 調査研究室 職員、市民団体が自然に関する調査研究を行うための設備を備えている。
- 天体観測室 40 cm反射望遠鏡、天体撮影装置等、天文の調査研究を行うための設備を備えている。

研究管理棟 (延床面積 929.00 m ²)			
1階	542.96 m ²	2階	366.72 m ²
事務室	89.66 m ²	調査研究室	104.10 m ²
標本製作室	46.40 m ²	天体観測室	41.26 m ²
展示製作室	34.97 m ²	図書資料室	83.76 m ²
収蔵庫	144.00 m ²	その他	137.60 m ²
その他	227.93 m ²	屋上	19.32 m ²

(3) 屋外展示

IDI 過熱テンダー機関車 (D51 408 号機)

昭和 15 年 4 月 12 日、日本車輛製造株式会社で製造され、北陸線・山陽線・山手線などで主に貨物輸送に活躍した。

昭和 45 年 11 月、新鶴見機関区で廃車となり、昭和 46 年 10 月、青少年科学館に生きた教材 (愛称：でこちゃん号) として展示されることになった。国鉄大宮工場で解体され、30 t 積みトレーラー 3 台、8 t 積みトラック 4 台に分けて運搬され、組立の上設置された。

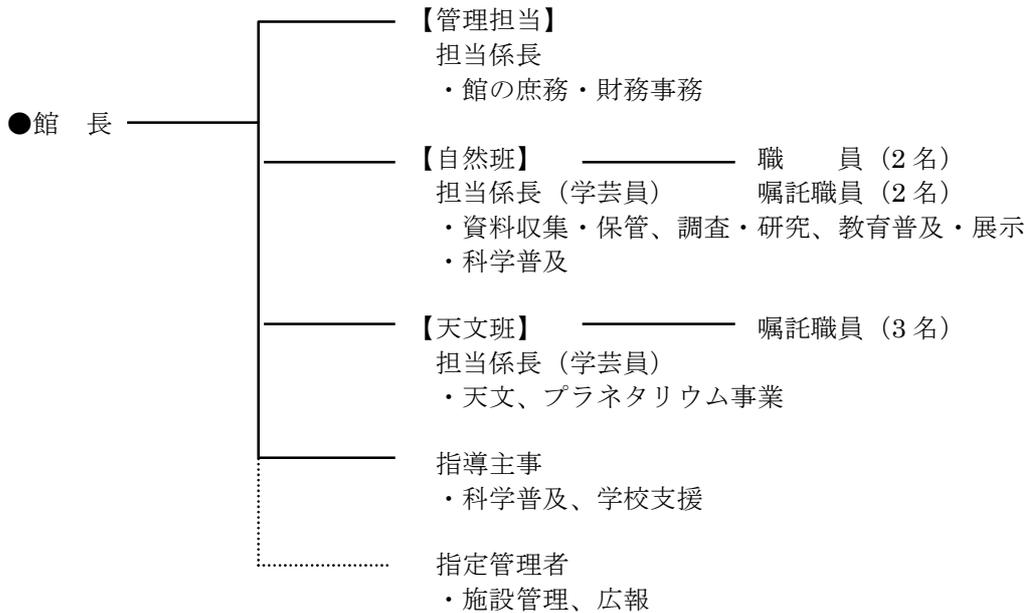
平成 23 年 3 月、アスベスト対策工事実施。



(最大 1,200 馬力、全長 19.5 m、高さ 3.9 m、幅 2.8 m、機関車空車 70 t、炭水車空車 19 t)

3 運営組織及び職員

(1) 組織構成



(2) 職員

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

	氏名	職名	担当
館長	五十嵐 豊和	館長(事務職員)	館総括
管理担当	竹下 研	担当係長(事務職員)	管理、庶務
自然班	川島 逸郎	担当係長(技術職員・学芸員)	自然班総括
	堀内 慈恵	主任(事務職員)	自然
	國司 眞	主任(事務職員)	自然及び天文補助
	高橋 裕	非常勤職員	自然
	高梨 沙織	非常勤職員	自然
天文班	弘田 澄人	担当係長(技術職員・学芸員)	天文班総括
	成瀬 裕子	非常勤職員	天文
	糸賀 星成	非常勤職員	天文
	米谷 夏樹	非常勤職員	天文
指導主事	大泉 文人	指導主事	科学普及・学校支援

※指定管理者除く

川崎市社会教育委員会 青少年科学館専門部会（旧称：川崎市青少年科学館協議会）

（1）設置根拠

青少年科学館の円滑な運営を図るため設置されている川崎市青少年科学館協議会は、川崎市の全庁的な附属機関の見直しに伴い、平成 28 年度より川崎市社会教育委員会議の「専門部会」に位置付けられた。市内の学校教育職員、社会教育関係者、学識経験者及び公募市民の合計 10 名で構成されており、平成 29 年度は次のとおり協議を行った。

（根拠法令）

- ・川崎市社会教育委員条例第 3 条
- ・川崎市社会教育委員会委員会議規則第 6 条

青少年科学館専門部会委員名簿（任期：平成 28 年 6 月 1 日～平成 30 年 4 月 30 日） ◎部会長 ○副部会長

氏名	役職名	氏名	役職名
網屋 直昭	中学校教育研究会理科部会 副部会長（南生田中学校 校長）	山上 明	東海大学 名誉教授 （動物生態学）
滝澤 真一	小学校理科教育研究会 会長（玉川小学校 校長）	瀬能 宏	県立生命の星・地球博物館 学芸部長 （魚類分類学）
岩切 貴乃○	東芝未来科学館 館長 （社会教育）	洞口 俊博	国立科学博物館 理工学研究部理化学 グループ研究主幹（天文学）
渡邊 敬三◎	公募市民	松島 義章	県立生命の星・地球博物館 名誉館員 （地学）
服部 公俊	公募市民	眞壁 総子	特定非営利活動法人 ままとんきつず 理事（家庭教育）

（2）活動内容

開催日	会場	主な内容
平成 29 年 8 月 1 日（火）	自然学習棟学習室 1	平成 28 年度事業評価、平成 29 年度事業執行状況について
10 月 27 日（金）	自然学習棟学習室 1	平成 29 年度事業実施中間報告、館内視察（収蔵庫、実験室ほか）
全 7 日間 （11 月 23、26、28、 30 日、12 月 3、10、 16 日）	科学館内外	各委員による個別の事業視察（プラネタリウム投影、展示・収蔵庫見学、地層観察会等）
平成 30 年 3 月 27 日（火）	自然学習棟学習室 1	平成 29 年度事業評価について



第2章 平成29年度事業報告

1 利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数		23,787	30,711	25,356	23,994	27,393	24,589	20,958	29,082	20,205	18,096	17,290	26,719	288,130
入館者数のうち	プラネタリウム観覧者数	6,239	9,346	10,645	10,504	11,948	9,864	8,275	9,599	8,006	7,284	6,324	8,422	106,456
	学習投影観覧者数	0	934	4,822	2,250	220	3,454	2,714	1,943	2,809	1,513	1,047	1,410	23,116
	一般投影観覧者数	6,239	8,412	5,823	7,994	11,728	6,410	5,561	6,690	5,013	5,771	5,277	7,012	81,930
	一般投影観覧者数内訳													
	一般	3,522	4,772	3,412	4,352	5,839	3,778	3,252	3,744	2,678	3,161	2,983	3,693	45,186
	65歳以上	522	740	491	578	746	427	367	580	434	371	326	566	6,148
	高校・大学生	272	252	337	245	389	216	233	209	274	187	163	249	3,026
	中学生以下	1,923	2,648	1,583	2,819	4,754	1,989	1,709	2,157	1,627	2,052	1,805	2,504	27,570
	特別投影観覧者数	0	0	0	260	0	0	0	966	184	0	0	0	1,410
	講座等参加者数	534	1,182	970	1,330	535	899	724	1,953	1,017	1,121	970	542	11,867
アストロテラス公開時入場者数	1,965	2,055	1,279	1,217	577	1,440	991	2,265	2,571	2,041	1,864	1,914	20,179	
館外活動参加者数		195	228	437	889	3,139	1,031	1,369	1,403	1,858	965	1,398	228	13,140
利用者数合計		23,982	30,939	25,793	24,833	30,532	25,620	22,327	30,485	22,063	19,061	18,688	26,947	301,270
開館日数		26	25	26	27	25	24	26	24	24	24	24	27	302
1日平均利用者数		843	1,343	828	988	1,009	967	1,186	1,207	839	807	827	901	980

年度別利用者の推移

年度	プラネタリウム	天体観測室	展示室	学習等参加者	合計
23年度	18,910	2,870	0	17,885	39,665

年度	入館者数	入館者数のうち			館外活動参加者	利用者総数
		プラネタリウム	アストロテラス	講座等参加者		
24年度	367,238	148,693	51,171	16,197	18,630	385,868
25年度	301,399	125,739	29,338	12,904	16,296	317,695
26年度	292,238	115,819	24,659	14,548	17,025	309,263
27年度	293,333	110,824	21,198	11,474	14,526	307,859
28年度	283,423	104,187	21,147	11,115	12,486	295,909
29年度	288,130	106,456	20,179	11,867	13,140	301,270

*平成22年度から改築整備工事着工。平成23年10月1日～平成24年4月27日休館 *平成24年度統計項目等変更

2 市民団体等活動実績

	自然分野	天文分野	科学分野
教育普及活動	123	142	492
調査研究・収集保存活動	884	228	6
合計	1,007	370	498

*延べ人数

3 展示事業

(1) 自然

① 常設展示

川崎の自然を1階展示室で「川崎の大地」「丘陵の自然」「街の自然」「多摩川の自然」「生田緑地ギャラリー」と5つのコーナーに分けて紹介した。

「川崎の大地」…生田緑地約100万年の歴史を約5分の1に縮小した8mの「地層タワー」で再現。有孔虫化石の顕微鏡観察。川崎市内で発掘されたアケボノゾウ (*Stegodon aurorae*) の臼歯化石 (市重要天然記念物 (「カントウゾウ (*Parastegodon? kwantoensis*)」基準 (ホロタイプ) 標本として・昭和48年3月14日指定) や、飯室層 (上総層群) から産出する代表的な化石の展示。

「丘陵の自然」…川崎の丘陵地で見られるさまざまな動植物を、季節ごとに分類して展示。谷戸に生息する生物についてジオラマで生態を解説しているほか、里山で見られる代表的な生物を、柱状展示等で見せている。壁面には、里山の「生態系」をイメージした展示。

「街の自然」…川崎で暮らしているハクビシンやアライグマに直接触れることができる (ハンズ・オン) 標本展示のほか、都会に適應した生物の代表として、ハシブトガラスやセイヨウタンポポなどを生態展示で見せている。都会で見られるセミ類や鳥類などは、音声を活用した展示を行っている。

「多摩川の自然」…多摩川138kmの始まりから終わりまでを、立体地図と断面図で展示。多摩川の上流から下流、河口までの生き物 (水生生物や鳥類など) や石の状態、河口干潟などを展示。

「生田緑地ギャラリー」…生田緑地に生息する生き物たちを、標本や写真・レプリカで紹介。引出し展示を多用し、生物から地層の剥ぎ取りに至るまで、幅広く実物 (標本) を展示している。

② 生田緑地サマーミュージアム関連企画1「生田緑地 夏の昆虫50選」

生田緑地サマーミュージアムの一環 (「7 ネットワーク事業」でも記載) として、当館事業「生田緑地 夏の昆虫50選」として標本展示および解説を行った。

日 時 平成29年8月20日 (日)

対 象 一般市民

場 所 当館自然学習棟・学習室3

担当職員 川島逸郎 (展示解説) 堀内慈恵 (展示解説支援) 高梨沙織 (展示解説支援)

③ 生田緑地サマーミュージアム関連企画2 川島逸郎写真展「昆虫の生きざまを切り取る」

生田緑地サマーミュージアムの一環 (「7 ネットワーク事業」でも記載) として、「昆虫の生きざまを切り取る」と題して、自然担当学芸員が撮影、所蔵する昆虫生態写真50点の展示を行った。

期 間 平成29年8月1日 (火) ~31日 (木)

対 象 一般市民

場 所 当館自然学習棟・プラネタリウム壁面 (パネル展示)

担当職員 川島逸郎 大泉文人 (展示支援) 堀内慈恵 (展示支援)



(2) 天文

① プラネタリウム一般投影

市民への天文知識普及を目的とし、定期的に新番組制作の上、その時季に見られる天文現象なども交えながら、解説員のマニュアル操作・生解説によるきめ細かい投影を行った（観覧者数 P. 6、学習投影 P.10、投影時刻等 P. 53 参照）。

一般向け投影（平日 1 回 15:00～、土日祝日 3 回 12:00～、13:30～、15:00～

平成 29 年 6 月より土日祝日 10:30～、13:00～、15:30～ 冬・春休み変更あり）

	投影話題	内容
4 月	ガリレオが見た木星	この時期に見ごろの木星と、その衛星の見え方や特徴を紹介する
5 月	南半球で見る銀河	天の川に沿って南半球に出かけ、大小マゼラン雲を紹介する
6 月	天体写真を撮ろう	コンパクトデジタルカメラなど、手軽にできる天体写真の撮影方法を紹介する
7 月	七夕の星と民俗	七夕の星と、七夕にまつわる伝説、風習について紹介する
8 月	宇宙ミステリーツアー	デジタルプラネタリウムで宇宙旅行に出かける。行き先は回ごとに変わる
9 月	ボイジャー ～惑星への旅～	ボイジャー1,2号の軌跡をたどり、木星、土星、天王星、海王星の姿を見る
10 月	流れ星とほうき星	流星群と母天体（彗星）の関係について紹介する
11 月	宇宙のメリーゴーラウンド	惑星の自転、公転、銀河の回転など、宇宙に見られる回転現象を紹介する
12 月	おもいっきりオリオン座	オリオン座にスポットを当て、そこに見られる天体の特徴などを紹介する
1 月	赤いブルームーン ～皆既月食～	月食の仕組みを解説し、1 月 31 日に見られる皆既月食の様子を紹介する
2 月	南極老人星をさがそう	全天 2 番目に明るいカノープスの見え方や長寿の星と呼ばれる所以を紹介する
3 月	星空の現在・過去・未来	長い時間をかけて恒星も動くことを紹介する

子ども向け投影（土日祝日 1 回 10:30～

平成 29 年 6 月より土日祝日 2 回 12:00～14:30～ 冬・春休み変更あり）

	投影話題
4月～ 5月	生まれたときの光 ぶりんちゃんのぼうけん
6月	ほうき星とたいようけいたんけん
7月～ 8月	ももんがさんとおほしさまじゅーす、ドーナツ星雲を作ろう？！
9月～ 10月	おさかなぴーすけ、そらへいく
11月～ 12月	うさぎとろばの月旅行
1月	ほうき星とたいようけいたんけん
2月～ 3月	たぬきくん はるのぼうけん

② 星空ゆうゆう散歩

プラネタリウム解説を 60 年以上続けている河原郁夫氏（写真）を迎え、オリジナル投影を行った。

対 象 中学生以上観覧可能（8月を除く毎月第3木曜日 13:30～ 定員：200名）

開催日	投影話題	内容	参加人数
4月20日（木）	沈まない星	北天の周極星について	143
5月18日（木）	昼間の星空	地上では見えない昼間の見える星について	119
6月15日（木）	南極の夜と昼	南極の星の見え方や白夜について	159
7月20日（木）	伝統的七夕	七夕の織女星、彦星について	143
9月21日（木）	中秋の名月と粟名月	中秋と十三夜の月について	129
10月19日（木）	天の川を探る	天の川と銀河系について	97
11月16日（木）	北極の星空	北極での星の見え方や動きについて	152
12月21日（木）	黄道 12 星座	黄道に沿って並ぶ 12 の星座について	104
1月18日（木）	赤道直下の星空	赤道付近で見える星空について	91
2月15日（木）	1 等星を探る	全天に見られる 1 等星について	94
3月15日（木）	1 万 2 千年後の北極星	歳差による北極星の移り変わりについて	145
計 1 1 回実施 合計			1,376



③ ベビー&キッズアワー

未就園児とその保護者がともに楽しめる投影として行った。

（第1木曜日、第3水曜日開催 1日2回投影：10:30～、11:30～）

開催日	人数	開催日	人数
4月6日（木）	330	10月18日（水）	268
4月19日（水）	202	11月2日（木）	209
5月17日（水）	244	11月15日（水）	252
6月1日（木）	166	12月7日（木）	193
6月21日（水）	52	12月20日（水）	261
7月6日（木）	234	1月17日（水）	220
7月19日（水）	240	2月1日（水）	158
9月20日（水）	225	3月1日（水）	189
10月5日（木）	232		
計 34 回実施 合計			3,675

④ プラネタリウム学習投影

小学校、中学校、高等学校を対象に学習指導要領に準拠した投影を、また、幼稚園、保育園を対象に「子ども向け投影」を行った。(4,8月を除く平日3回10:00～、11:15～、13:00～)

学習投影内容

対象	投影内容
小学校1・2年生	季節ごとの星空物語
小学校3年生	星空と月の世界
小学校4年生	月の満ち欠け 星の動きや明るさ
小学校5年生	四季の星座
小学校6年生	太陽や月の表面 太陽の位置と月の形
中学生	地球の自転と公転 太陽系と恒星
高校生	惑星視運動 歳差

学習投影利用団体数

	団体数	利用者数
4月	4月は実施せず	
5月	16	934
6月	61	4,822
7月	29	2,250
8月	3	220
9月	30	3,454
10月	29	2,714
11月	25	1,943
12月	26	2,809
1月	20	1,513
2月	12	1,047
3月	28	1,410
合計	279	23,116

幼稚園・ 保育園児	4月	たぬきくん はるのぼうけん
	5月	うさぎとろぼの月旅行
	6月～7月	たなばたものがたり
	9月～10月	おさかなぴーすけ、そらへいく
	11月～12月	ぼうき星とたいようけいたんけん
	1月～2月	ももんがさんとおほしさまじゅーす

学習投影実施状況

月	開催日	学校・団体名	学年
5月	9日(火)	すみのえ幼稚園	
	10日(水)	梶ヶ谷保育園	
	12日(金)	ももの里保育園	
	19日(金)	中野島幼稚園	
		南生田保育園	
		仙川教会 子どもの家(幼稚園)	
	23日(火)	菅保育園	
		土渕保育園	
		津田山保育園	
		末長こぐま保育園	
24日(水)	あさのみ保育園		
	生田保育園		
	川崎めぐみ幼稚園		
25日(木)	神奈川県大和市立緑野小学校	3	
30日(火)	清明学園初等学校	2	
31日(水)	ハグミー・ナーサリー(保育園)		
6月	1日(木)	高津養護学校	
	2日(金)	アスク高津えきまえ保育園	
		つるかわ保育園	
	6日(火)	川崎市立梶ヶ谷小学校	4
		たちばな幼稚園	
	7日(水)	白鳥保育園	
		小学館アカデミー西いくた保育園	
		狛江みずほ幼稚園	
		秦野養護学校	
	8日(木)	北糀谷幼稚園	
西有馬おひさま保育園			
らいらつく保育園			
丸山幼稚園			

	西三田幼稚園	
	川崎市立西梶ヶ谷小学校	4
9日(金)	お茶の水女子大学附属中学校	2
	あざみ野白ゆり幼稚園	
	矢の口幼稚園	
13日(火)	百合丘めぐみ幼稚園	
	太陽第二幼稚園	
	健爽学園 ゆりかご幼稚園	
14日(水)	西高津保育園	
	子母口わかば保育園	
	川崎めぐみ幼稚園	
	河田保育園	
15日(木)	有馬白百合幼稚園	
20日(火)	洗足学園大学附属幼稚園	
	ドルトンスクール東京(幼稚園)	
	スターチャイルド KSP ナーサリー(保育園)	
	川崎たまがわ幼稚園	
	健爽学園 ゆりかご幼稚園	
21日(水)	川崎市立生田中学校	1
22日(木)	川崎市立末長小学校	4
	宮崎台幼稚園	
	大場白ゆり幼稚園	
23日(金)	川崎市立菅小学校	4
	川崎たまがわ幼稚園	
	玉川幼稚園	
	にじいろ保育園登戸	
	川崎市立菅生中学校	1
27日(火)	野川ほのぼの保育園	
	あかね台光の子保育園	
	レッツ・ビー千年保育園	
	調布多摩川幼稚園	
	宮崎二葉幼稚園	
	川崎市立平小学校	4
28日(水)	グリーンフォレスト神木保育園	
	至誠館ゆりがおか保育園	
	そらまめ保育園	
	川崎若葉幼稚園	
	つづきルーテル保育園	
	王禅寺中央中学校	1
29日(木)	宮崎台幼稚園	
	サクラノ幼稚園	
	川崎市立坂戸小学校	4
30日(金)	川崎市立千代ヶ丘小学校	4
	川崎市立上丸子小学校	4
	桐光学園みどり幼稚園	
	サクラノ幼稚園	
	こどもの丘保育園	
	川崎市立川中島小学校	4
7月	川崎市立中野島小学校	4
	川崎青葉幼稚園	
	ちよがおか幼稚園	
	うさぎ幼児園	
	川崎市立平間小学校	4

5日(水)	武蔵小杉おおぞら保育園		
	津田山幼稚園		
	アスク柿生保育園		
	ブリティッシュスクールイン東京		
6日(木)	川崎市立久本小学校	4	
7日(金)	川崎市立東高津小学校	4	
	潮見台みどり幼稚園		
	百合丘さくら幼稚園		
	川崎市立東高津小学校	4	
11日(火)	川崎市立下作延小学校	4	
	川崎市立岡上小学校	4	
	川崎青葉幼稚園		
	こうりんじ幼稚園		
	鎌倉女子大学中等部	3	
12日(水)	東京都大田区立矢口小学校	4	
	青山学院高等部	2	
	川崎市立四谷小学校	4	
13日(木)	川崎市立南百合丘小学校	4	
	川崎市立玉川小学校	4	
	神奈川県立瀬谷養護学校		
14日(金)	川崎市立麻生小学校	4	
	川崎市立南菅小学校	4	
	川崎さくら幼稚園		
	アートチャイルドケア 津田山きらら(保育園)		
8月	29日(火)	ういず向ヶ丘遊園保育園	
	30日(水)	川崎市立三田小学校	4
	31日(木)	川崎市立古市場小学校	4
9月	1日(金)	川崎市立南野川小学校	4
		ひばり幼稚園	
		川崎市立宮前平小学校	4
	12日(火)	川崎市立日吉小学校	4
		川崎市立西有馬小学校	4
	13日(水)	川崎市立犬蔵小学校	4
		川崎市立大谷戸小学校	4
	14日(木)	川崎市立土橋小学校	4
		川崎市立下小田中小学校	4
		川崎市立久地小学校	4
	15日(金)	川崎市立宮崎小学校	4
		川崎市立東住吉小学校	4
		梶ヶ谷幼稚園	
		キンダーキッズインターナショナルスクール東京本校(保育園)	
	川崎市立久地小学校	4	
	20日(水)	川崎市立新町小学校	4
	26日(火)	川崎市立稗原小学校	4
		川崎市立栗木台小学校	4
		川崎市立戸手小学校	4
	27日(水)	川崎市立西生田小学校	4
		緑の杜保育園	
28日(木)	川崎市立上作延小学校	4	
	川崎市立白幡台小学校	4	
	川崎市立柿生小学校	4	
	梶ヶ谷幼稚園		

		川崎市立西野川小学校	4
	29日(金)	川崎市立向丘小学校	4
		川崎市立西菅小学校	4
		川崎市立生田小学校	4
		川崎市立東生田小学校	4
10月	3日(火)	川崎市立百合丘小学校	4
	4日(水)	川崎市立稲田小学校	4
		川崎市立高津小学校	4
	6日(金)	川崎市立中原小学校	3
	12日(木)	川崎市立長尾小学校	4
		川崎市立東菅小学校	4
	13日(金)	川崎市立下平間小学校	4
		川崎市立旭小学校	3
		神奈川県大和市立引地台小学校	4
	17日(火)	レッツ・ビー梶ヶ谷保育園	
		川崎市立浅田小学校	3
	18日(水)	小桜愛児園(保育園)	
		みのわのぞみ保育園	
	24日(火)	南つくし野小学校	3
	25日(水)	東山田小学校	4
		津田山幼稚園	
		まんまる保育園	
		中学校連合文化祭	
	26日(木)	川崎市立西丸子小学校	4
		川崎市立南原小学校	4
川崎市立御幸小学校		4	
横浜市立嶮山小学校		3	
27日(金)	宿河原幼稚園		
	木月保育園		
	せせらぎ保育園		
	観音幼稚園		
	川崎市立川崎小学校	4	
31日(火)	東京都大田区立萩中小学校	6	
	川崎市立東門前小学校	4	
11月	1日(水)	横浜市立いぶき野小学校	3
		川崎市立木月小学校	4
	2日(木)	中部児童相談所	
	7日(火)	太陽第一幼稚園	
		玉川幼稚園	
		川崎市立住吉小学校	6
	8日(水)	いずみ保育園	
		中野島のはら保育園	
	9日(木)	川崎市立富士見台小学校	1
		東京都狛江市立和泉小学校	4
		川崎市立藤崎小学校	4
	10日(金)	川崎市立渡田小学校	4
		若草保育園 京町	
	14日(火)	横浜市立東山田小学校	5
		川崎市立虹ヶ丘小学校	6
17日(金)	川崎市立大戸小学校	6	
21日(火)	川崎市総合教育センター 教育相談センター ゆうゆう広場		
	川崎市立長沢小学校	6	

	28日(火)	神奈川県立高津養護学校 生田東分教室		
		神奈川県立高津養護学校 川崎北分教室		
	29日(水)	神奈川県立麻生養護学校		
	30日(木)	川崎市立虹ヶ丘小学校	4	
川崎市立小倉小学校		4		
東京都大田区立入新井第四小学校		6		
川崎市立富士見台小学校		6		
12月	1日(金)	川崎市立片平小学校	4	
		東京都狛江市立狛江第三中学校	1	
		川崎市立宿河原小学校	4	
	5日(火)	横浜市立黒須田小学校	3	
		狛江こだま幼稚園		
	6日(水)	川崎市立今井小学校	6	
		川崎市立中央支援学校		
		宿河原すみれ保育園		
	7日(木)	川崎市立向小学校	4	
		川崎市立西御幸小学校	4	
	8日(金)	川崎市立はるひ野小学校	4	
		川崎市立百合丘小学校	6	
	12日(火)	神奈川県立麻生養護学校		
		初山幼稚園		
		川崎市立登戸小学校	4	
	13日(水)	川崎市立宮内小学校	4	
	14日(木)	川崎市立下布田小学校	4	
		川崎市立はるひ野小学校	6	
		中川小桜愛児園(保育園)		
	15日(金)	東京学芸大学附属高等学校	1	
		川崎市立平間小学校	6	
	19日(火)	川崎市立真福寺小学校	6	
		川崎市立大戸小学校	4	
		川崎市立片平小学校	6	
	20日(水)	川崎市立有馬小学校	4	
		トキワ松学園小学校	4	
	1月	10日(水)	日本大学高等学校	1
		11日(木)	川崎市立南菅小学校	6
川崎市立下沼部小学校			4	
横浜市立上瀬谷小学校			3	
12日(金)		川崎市立東柿生小学校	4	
		川崎市立野川小学校	3	
16日(火)		Three Stars International School(保育園)		
		聖徳学園小学校	5	
17日(水)		洗足学園小学校	3	
25日(木)		山下みどり台小学校	3	
		つぼみ幼稚園		
26日(金)		横浜市立あざみ野第二小学校	3	
		川崎市立井田小学校	4	
30日(火)		横浜市立藤が丘小学校	3	
		神奈川県立高津養護学校	5	
		川崎市立登戸小学校	6	
31日(水)		川崎市立菅生小学校	4	
		川崎市立金程小学校	4	
		横浜市立竹山小学校	3	

		横浜市立鴨志田緑小学校	3
--	--	-------------	---

2月	1日(木)	横浜市立中川西小学校	3
	2日(金)	横浜市立桂小学校	3
	6日(火)	川崎市立子母口小学校	3
		柿の実幼稚園	
	8日(木)	つばみ幼稚園	
		柿の実幼稚園	
	9日(金)	綾瀬市適応指導教室	
川崎市立玉川小学校		6	
27日(火)	柿の実幼稚園		
28日(水)	川崎市立平中学校	3	
	川崎市立荊宿小学校	4	
	大西学園小学校		
3月	1日(木)	川崎市立麻生中学校	1
	2日(金)	川崎市立臨港中学校(特別支援級)	
		桐光学園寺尾みどり幼稚園	
	6日(火)	桐光学園小学校	4
		青葉幼稚園	
	7日(水)	木下の保育園 新百合ヶ丘	
		KFJ多摩 なのはな保育園	
		仙川ちとせ保育園	
		武蔵中原もりのこ保育園	
	8日(木)	アスク宿河原保育園	
		小学館アカデミーみやまえだいら保育園	
		ごうじ保育園	
		梨花保育園	
	9日(金)	東京都狛江市立狛江第五小学校	6
		東京学芸大学附属世田谷小学校	4
初山幼稚園			
13日(火)	横浜市立谷本小学校		
	上麻生保育園		
	若竹保育園		
14日(水)	川崎市立川崎小学校	3	
	星の子愛児園		
	白山保育園		
20日(火)	上小田中保育園		
	虹ヶ丘保育園		
	宮前空翠保育園		
23日(金)	中丸子保育園		
	王禅寺しらゆり保育園		
	小学館アカデミー たまプラーザ保育園		

利用団体数:279 団体、利用者数:23,116 人

内訳: 市立小学校 101・中学校 5、市外小学校 29・中学校 3、高校 3、特別支援学校 10、幼・保育園 123、その他 5

(3) 科学

① 川崎市小学校理科優秀作品展

小学校児童の今後の理科学習への意欲・関心喚起を目的として、川崎市内の小学生が、夏休みを中心に取り組んだ理科自由研究の中から、優秀であると認められた作品(各区の市長賞受賞作品)、7 作品を展示した。

開催期間： 平成 29 年 12 月 2 日 (土) ～12 月 28 日 (木) (観覧自由)

担当職員： 大泉文人

② 川崎市中学校理科優秀作品展

中学校生徒の今後の理科学習への意欲・関心喚起を目的として、川崎市内の中学生が取り組んだ理科研究作品の中から、優秀であると認められた作品(川崎市中学校理科作品展金賞受賞作品及び日本学生科学賞神奈川県作品展特別賞受賞作品、日本科学賞入選作品など)、7 作品を展示した。

開催期間： 平成 30 年 1 月 6 日 (土) ～2 月 4 日 (日) (観覧自由)

担当職員： 大泉文人

③ FIELD MUSEUM：親子で楽しむカガクおもちゃのデザイン展 (共催事業)

専修大学ネットワーク情報学部 2 年コンテンツデザインプログラムを専攻する学生たちが、川崎市立登戸小学校 2 年生の児童との連携にもとづきデザインした体験型教材について、8 つのブースを設置し、展示・解説を行った。

開催日： 平成 30 年 1 月 21 日 (日)

展示場所： 自然学習棟 2 階学習室 及び生田緑地中央広場 (参加自由 無料)

参加者： 345 名

④ 科学企画展 (パネル展示及びサイエンスショー)

科学館で開催している科学系の教育普及事業である、主たる 8 つの教室や講座を紹介するパネル展を行うとともに、科学館が所有するワクワドキドキ玉手箱を紹介する 2 回のサイエンスショーを開催した。

○サイエンスショー

2 日間設定し、それぞれ午前・午後に実施した。

(参加自由 無料)

開催日	サイエンスショー (実演テーマ)	参加者数(午前・午後)
平成30年2月12日 (月)	空気はすごい力持ち (午前の部)	51
	空気はすごい力持ち (午後の部)	80
平成29年2月25日 (日)	音のサイエンスショー (午前の部)	52
	音のサイエンスショー (午後の部)	91
2 日間・計 4 回実施 合計		274

○パネル展

科学館で開催している科学系の主たる 8 つの教室や講座を紹介するパネルを展示した。

開催期間： 平成 30 年 2 月 10 日 (土) ～3 月 11 日 (日)

展示場所： 自然学習棟 1 階・プラネタリウムドーム入口横壁面 (観覧自由)

紹介した科学実験教室や講座

- ・「わくわく！科学実験教室」
- ・「ふしぎ実験室」
- ・「子ども科学実験教室」
- ・「子ども創意くふう教室」
- ・「科学であそぼう！親子実験教室」
- ・「大人のための科学実験教室」
- ・「科学サポーター研修会」
- ・「実験工房」

⑤ 「宇宙の日」記念行事 全国小・中学生絵画コンテスト

文部科学省、自然科学研究機構国立天文台、宇宙航空研究開発機構、日本宇宙フォーラムなどが主催する「宇宙の日」記念 全国小中学生作文絵画コンテストに参加した。市内の小中学生より応募のあった作品から優秀な作品を表彰し、記念投影を行うとともに、作品を展示した。

表彰式 : 平成 29 年 10 月 1 日 (土)
川崎市青少年科学館 学習室

記念講演 :
講演テーマ : 同上

記念投影 : 平成 29 年 10 月 1 日 (土)
川崎市青少年科学館 プラネタリウムドーム



中学校の部 最優秀賞作品

「宇宙の日」記念行事 全国小・中学生絵画コンテスト優秀作品展
募集テーマ:「月へ」
応募総数 : 240 点
開催期間 : 平成 29 年 10 月 1 日 (日) ~11 月 5 日 (日)
展示場所 : 自然学習棟 1 階・プラネタリウムドーム入口横壁面
展示作品 :

小学生の部

賞	名 前	学年	学校名
最優秀賞	神馬彩夏 さん	小 2	川崎市立南百合丘小学校
優秀賞	栗原莉子 さん	小 2	川崎市立生田小学校
優秀賞	石井爽太 さん	小 3	川崎市立はるひ野小学校
佳 作	細谷璃紗 さん	小 6	川崎市立南野川小学校
佳 作	鴨志田明樹 さん	小 4	川崎市立旭町小学校
佳 作	春日香乃 さん	小 6	川崎市立有馬小学校
科学館館長賞	数見樹音 さん	小 4	川崎市立柿生小学校

中学生の部

賞	名 前	学年	学校名
最優秀賞	小林 藍 さん	中 3	川崎市立平間中学校
優秀賞	中川瀬理 さん	中 3	川崎市立橋中学校
優秀賞	関根はな さん	中 3	川崎市立菅生中学校
佳 作	皆川 諒 さん	中 3	川崎市立菅生中学校
佳 作	古川綾乃 さん	中 3	川崎市立菅生中学校
佳 作	河内きらり さん	中 2	川崎市立平間中学校
科学館館長賞	鎌田 円 さん	中 2	川崎市立平間中学校

計 14 品

○なお、中学生の部・最優秀賞を受賞した川崎市立平間中学校 3 年の小林藍さんの作品が、全国審査会において、主催者賞である「リモート・センシング技術センター理事長賞」も受賞した。

4 教育普及事業

(1) 自然

① 昆虫講座

自然環境の残る生田緑地をフィールドに、昆虫の生態観察やその撮影を通じて、自然への理解および関心の促進を図った。年 2 回実施した。

対 象 小学 4~6 年生
定 員 15 名 (事前申込 参加費 100 円)
講 師 川島逸郎
担当職員 川島逸郎 (堀内慈恵 高梨沙織 高橋裕)

実施日	実施場所	内 容	参加人数
5月28日 (日)	生田緑地 館内 (実験室)	昆虫講座: 第1回	15
7月23日 (日)	生田緑地 館内 (実験室)	昆虫講座: 第2回	12
合計			27

② 子どものためのバードウォッチング教室

川崎市やその近郊で見られる野鳥について学び、実際に生田緑地で野鳥観察する小学生向けの講座を実施した。雨天であったため、展示室を利用した。

対 象 小学3～6年生
 定 員 20人（事前申込 参加費100円）
 講 師 堀内慈恵
 担当職員 堀内慈恵（高梨沙織 高橋裕）

実施日	実施場所	内 容	参加人数
11月23日 (木・祝)	展示室 館内(実験室)	子どものためのバードウォッチング教室	14
合計			14

③ 子ども植物かんさつ教室

自然の残る生田緑地で、春の植物を発見し観察する、小学生向け観察講座。雨天であったため、室内講義とし、観察のこつや花の名前の調べ方を学習した。

対 象 小学生（保護者同伴）
 定 員 15組（事前申込 参加費100円）
 講 師 堀内慈恵
 担当職員 堀内慈恵

実施日	実施場所	内 容	参加人数
3月21日 (水・祝)	館内(実験室)	子ども植物かんさつ教室	12(保護者15人)
合計			12

④ 自然観察会

自然への理解促進を目的として、子どもから大人までを対象とした観察会を実施した。

対 象 15歳以上（中学生を除く）
 定 員 20名（事前申込 参加費100円）
 担当職員 川島逸郎 堀内慈恵 高橋裕

開催日	内 容	場 所	講 師	参加人数
6月10日(土)	黒川植物観察会	麻生区黒川	講師：永井一雄氏 (堀内慈恵・高橋裕)	20
10月9日 (月・祝)	黒川植物観察会	麻生区黒川	講師：永井一雄氏 (堀内慈恵・高橋裕)	18
3月24日(土)	黒川植物観察会	麻生区黒川	講師：永井一雄氏 (堀内慈恵・高橋裕)	16
合計				54

⑤ 自然ワークショップ

生田緑地の自然を題材に10～15分程度でできる観察・工作等の体験学習事業。何回かは、展示と内容が共通、あるいは連動したものとしている。また、事前申込なしに自由参加できる形で実施した。

対 象 子ども～成人
 定 員 なし（自由参加 無料）
 担当職員 高橋裕 堀内慈恵 川島逸郎 高梨沙織

開催日	内 容	参加人数
4月9日(日)	ほんもののタヌキはどれ？	42
5月14日(日)	葉っぱのカードをつくろう！	120
6月11日(日)	身近なアリの観察をしよう	83
7月9日(日)	セミ(ぬけがら)を見つけて何ゼミか知ろう！	76
9月23日(日)	科学館でかわさきの自然体験！（「自然体験のつどい」関連行事）	80
10月8日(日)	どんぐりの種類を調べよう	75
11月12日(日)	タネのひみつ・タネのふしぎ	70
12月10日(日)	野鳥観察カードを作ろう	64
1月14日(日)	野鳥観察カードを作ろう	100

2月11日（日）	タヌキ骨パズル	120
3月11日（日）	科学館で春をさがそう！	110
11回実施 合計		940

⑥ 生田緑地観察会（委託）

自然への関心促進を目的として、生田緑地をフィールドに、誰もが気軽に参加できる観察会を実施した。

対 象 子ども～成人

場 所 生田緑地

定 員 なし（自由参加 無料）

講 師 特定非営利活動法人 かわさき自然調査団

開催日	観察内容	講師（ガイド）	参加人数
4月2日（日）	植物	かわさき自然調査団 植物班	33
4月9日（日）	まるごと	かわさき自然調査団 植物班・シダ班・野鳥班・水田ビオトープ班・事務局	3
4月16日（日）	野鳥	かわさき自然調査団 野鳥班	67
4月30日（日）	昆虫	かわさき自然調査団 昆虫班	92
5月7日（日）	植物	かわさき自然調査団 植物班	63
5月14日（日）	里山の自然	かわさき自然調査団 水田ビオトープ班	34
5月21日（日）	見えない自然の働きを見る	かわさき自然調査団 団長 三島次郎氏	40
6月4日（日）	植物	かわさき自然調査団 植物班	41
6月25日（日）	シダ植物	かわさき自然調査団 シダ植物班	雨天中止
7月2日（日）	植物	かわさき自然調査団 植物班	41
7月9日（日）	里山の自然	かわさき自然調査団 水田ビオトープ班	25
7月16日（日）	まるごと	かわさき自然調査団 植物班・シダ植物班・野鳥班・水田ビオトープ班	13
8月13日（日）	昆虫	かわさき自然調査団 昆虫班	65
8月27日（日）	地層	かわさき自然調査団 地学班	18
9月3日（日）	植物	かわさき自然調査団 植物班	50
9月10日（日）	まるごと	かわさき自然調査団 植物班・シダ植物班・野鳥班・水田ビオトープ班	31
9月17日（日）	昆虫	かわさき自然調査団 昆虫班	雨天中止
9月24日（日）	里山の自然	かわさき自然調査団 水田ビオトープ班	19
10月1日（日）	植物	かわさき自然調査団 植物班	65
10月22日（日）	里山の自然	かわさき自然調査団 昆虫班	雨天中止
11月5日（日）	植物	かわさき自然調査団 植物班	59
11月12日（日）	シダ植物	かわさき自然調査団 シダ植物班	21
11月19日（日）	野鳥	かわさき自然調査団 野鳥班	56
12月3日（日）	植物	かわさき自然調査団 植物班	40
12月10日（日）	冬の蛾	かわさき自然調査団 昆虫班	20
12月17日（日）	野鳥	かわさき自然調査団 野鳥班	61
1月14日（日）	まるごと	かわさき自然調査団 植物班・シダ植物班・野鳥班・水田ビオトープ班	39
1月21日（日）	野鳥	かわさき自然調査団 野鳥班	52
1月28日（日）	地層	かわさき自然調査団 地学班	積雪中止
2月4日（日）	植物	かわさき自然調査団 植物班	27
2月11日（日）	シダ植物	かわさき自然調査団 シダ植物班	28
2月18日（日）	野鳥	かわさき自然調査団 野鳥班	54
3月4日（日）	植物	かわさき自然調査団 植物班	39
3月11日（日）	里山の自然	かわさき自然調査団 水田ビオトープ班	18
3月18日（日）	野鳥	かわさき自然調査団 野鳥班	55
3月25日（日）	まるごと	かわさき自然調査団 植物班・シダ植物班・野鳥班・水田ビオトープ班	21
32回実施（計画36回のうち、4回天候不良により中止） 合計			1,290

⑦ バックヤードツアー

一般的には、博物館と一般来館者との接点は、「教育普及事業」の一部である展示にほぼ限られる。通常、資料を保管している収蔵庫などは、その性質や役割からも、一般への開放、観覧に供されることはない。当館は、市内唯一の「自然史博物館」としての機能を持ち、自然史資料（標本類）を収集保管していることは、これまでに余り知られてはこなかった。そこで、博物館事業を根幹で支える、このような「裏方」の認知を図る一環として、人数を特に限定したうえで、市民向けの全3回の講座として企画した。毎回、標本製作室での室内講義と、収蔵庫見学とを併せて実施した。

対 象 中学生以上
 定 員 10名（事前申込 無料）
 場 所 当館研究管理棟・標本製作室（室内講義）・収蔵庫（見学）
 講 師 科学館職員
 担当職員 川島逸郎 堀内慈恵 高梨沙織

開催日	内容	講師	人数
7月8日（土）	室内講義・収蔵庫見学	川島逸郎・堀内慈恵（科学館職員）	5
8月26日（土）	室内講義・収蔵庫見学	川島逸郎・堀内慈恵（科学館職員）	9
3月3日（土）	室内講義・収蔵庫見学	川島逸郎・堀内慈恵（科学館職員）	11
合計			25

⑧ 地層観察

生田緑地に見られる「飯室層（泥岩層）」、「おし沼砂れき層」、「多摩ローム層」、「立川ローム層」および「飯室層・おし沼砂れき層間の不整合」といった露頭の観察をとおして、地層の成り立ちについて学習するプログラムを、主に小学6年生の理科授業の一環として行った。

担当職員 川島逸郎 大泉文人 堀内慈恵 高橋 裕 高梨沙織

開催日	団体名	人数
6月 9日(金)	お茶の水女子大学附属中学校（2年）	127
7月11日(火)	鎌倉女子大学中等部（3年）	44
7月12日(水)	青山学院高等部（2年）	82
9月 8日(金)	川崎市立菅小学校	138
9月15日(金)	川崎市立東生田小学校	98
9月22日(金)	川崎市立西御幸小学校	64
9月29日(金)	川崎市立宮内小学校	142
10月 3日(火)	川崎市立南百合丘小学校	96
10月 3日(火)	川崎市立向小学校	75
10月20日(金)	川崎市立久本小学校	155
10月27日(金)	川崎市立上丸子小学校	84
10月31日(火)	カリタス女子中学校（1年）	196
11月 7日(火)	川崎市立住吉小学校	70
11月 7日(火)	川崎市立有馬小学校	59
11月10日(金)	川崎市立鷺沼小学校	134
11月14日(火)	川崎市立虹ヶ丘小学校	43
11月14日(火)	川崎市立殿町小学校	97
11月17日(金)	川崎市立大戸小学校	136
11月21日(火)	川崎市立長沢小学校	97
11月28日(火)	川崎市立大谷戸小学校	199
12月 1日(金)	川崎市立中野島小学校	178
12月 5日(火)	川崎市立今井小学校	158
12月 5日(火)	桐光学園中学校（1・2年）	17
12月 8日(金)	川崎市立百合丘小学校	117
12月12日(火)	カリタス女子中学校（3年）	192
12月15日(金)	川崎市立平間小学校	84
12月15日(金)	川崎市立夢見ヶ崎小学校	51
12月19日(火)	川崎市立真福寺小学校	50

12月19日(火)	川崎市立片平小学校	102
12月22日(金)	川崎市立菅生小学校	105
12月22日(金)	慶応義塾湘南藤沢中等部 (3年)	19
1月12日(金)	川崎市立稗原小学校	114
1月12日(金)	川崎市立南原小学校	50
1月16日(火)	川崎市立生田小学校	82
1月19日(金)	川崎市立中原小学校	109
1月26日(金)	川崎市立東住吉小学校	63
1月30日(火)	川崎市立登戸小学校	107
2月 6日(火)	川崎市立犬蔵小学校	163
2月 9日(金)	川崎市立玉川小学校	109
2月16日(金)	川崎市立西梶ヶ谷小学校	96
2月20日(火)	川崎市立稲田小学校	146
2月23日(金)	川崎市立宮前平小学校	93
2月27日(火)	川崎市立四谷小学校	65
3月 6日(火)	桐光学園小学校	79
合計	50回実施 利用校数 44校	4,485

なお、他にも大学などの要請により、生田緑地において見られる地層の解説を行った。

開催日	大学名	人数
10月 8日(日)	専修大学ネットワーク情報学部ネットワーク情報学科	36
	合計	36

⑨ 林の観察

生田緑地の樹林における季節ごとの動植物の観察を、理科の学習の一環として行った。

担当職員： 川島逸郎 堀内慈恵

開催日	学校名	人数
11月21日 (火)	川崎市総合教育センター・教育相談センター ゆうゆう広場	76
合計	1団体	76

⑩ 総合的な学習の時間における学習支援

生田緑地にすむ生き物（植物、昆虫、野鳥など）についての解説を、総合的な学習の時間の学習支援として行った。

担当職員： 川島逸郎 大泉文人 堀内慈恵 高橋 裕 高梨沙織

開催日	学校名	人数
7月14日 (金)	川崎市立登戸小学校 (小3)	127
9月12日 (火)	川崎市立登戸小学校 (小3)	125
9月26日 (火)	川崎市立登戸小学校 (小3)	125
合計	1校	377



(2) 天文

① 星を見る夕べ

星を身近に感じ親しむことを目的として、月2回の開催を計画し、天候不良など観察ができないと見込まれる場合は中止した。平成28年度は10回開催した。

土曜日の夕方から約30分間、プラネタリウムで星座の位置や探し方を紹介した後、屋上と天体観測室（アストロテラス）で肉眼による星座の観察と、天体望遠鏡を使った月・惑星・星雲・星団・二重星の観望を行った。

対 象 どなたでも（参加自由 無料）

担当職員 弘田澄人 大泉文人 國司 眞 糸賀星成 成瀬裕子 米谷夏樹

開催日	内容	参加人数
4月 8日（土）	中止	0
4月22日（土）	中止	0
5月6日（土）	中止	0
5月20日（土）	木星、ミザール、M44	147
6月 3日（土）	木星、月、プルケリマ	200
6月17日（土）	木星、ミザール	157
7月 1日（土）	中止	0
7月22日（土）	木星、土星	350
8月5日（土）	中止	0
8月19日（土）	中止	0
9月2日（土）	曇天のため見学のみ	264
9月16日（土）	中止	0
10月 7日（土）	中止	0
10月28日（土）	中止	0
11月11日（土）	海王星、 $h\chi$ 、アルビレオ	126
11月25日（土）	月、天王星	142
12月9日（土）	M45、M31	150
12月23日（土）	天王星、 $h\chi$	101
1月13日（土）	M45、天王星	116
1月27日（土）	月、 $h\chi$	85
2月10日（土）	中止	0
2月24日（土）	M42、M45	140
3月10日（土）	カストル、M42	76
3月24日（土）	月、カストル	77
14回実施（24回計画うち回天候不良により中止10回）		計 2,131

② かわさき星空ウォッチング

学校や地域団体等の依頼により、移動天文車（アストロカー）で科学館の望遠鏡や双眼鏡を会場に運び、楽しみながら宵空の星座や月・惑星などを観察する機会を提供した。（事前申込 無料）

担当職員： 弘田澄人 大泉文人 國司 眞 糸賀星成 成瀬裕子 米谷夏樹

開催日	主催団体（会場）	参加人数	備 考
7月12日(水)	川崎市立川中島中学校区地域教育会議（川崎市立川中島中学校）		中止
7月28日(金)	川崎市環境総合研究所（川崎市環境総合研究所）		中止
8月25日(金)	川崎市立西有馬小学校（川崎市立西有馬小学校）	184	
8月30日(水)	川崎市立小倉小学校（川崎市立小倉小学校）	136	
9月 8日(金)	川崎市立白幡台小学校（川崎市立白幡台小学校）	124	
10月21日(土)	神奈川県立多摩高校地学部OB会		中止
10月25日(水)	川崎市立西菅小学校PTA（川崎市立西菅小学校）	135	星座解説のみ
10月27日(金)	たまご会（百合丘第2公園）	60	
10月31日(火)	川崎市立西野川小学校（川崎市立西野川小学校）	130	
11月21日(火)	川崎市立野川小学校（川崎市立野川小学校）	180	
11月22日(水)	川崎市立虹ヶ丘小学校（川崎市立虹ヶ丘小学校）		中止

12月 1日(金)	川崎市立真福寺小学校 PTA (川崎市立真福寺小学校)	75	
12月 8日(金)	川崎市立下河原小学校 (川崎市立下河原小学校)	80	星座解説のみ
12月14日(木)	高津第3地区社会福祉協議会 (川崎市立東高津小学校)	379	
1月12日(金)	川崎市立橋高校天文部 (かわさき宙と緑の科学館・アストロテラス)	10	
1月17日(水)	川崎市立東柿生小学校 4年 (川崎市立東柿生小学校)		中止
1月24日(水)	川崎市立夢見ヶ崎小学校 4年 (川崎市立夢見ヶ崎小学校)	127	星座解説のみ
1月25日(木)	川崎市立高津小学校 (川崎市立高津小学校)		中止
1月26日(金)	川崎市立有馬小学校 4年 (川崎市立有馬小学校)	68	
1月31日(水)	川崎市立東柿生小学校 6年 (川崎市立東柿生小学校)		中止
2月 1日(木)	川中島中学校区地域教育会議 (川崎市立藤崎小学校)		中止
2月 2日(金)	川崎市環境総合研究所 (川崎市環境総合研究所)		中止
2月 8日(木)	洗足学園小学校 4年 (洗足学園小学校)	120	
2月20日(火)	川崎市立今井中学校 (川崎市立今井中学校)	53	
2月22日(木)	川崎市立平間中学校区地域教育会議 (川崎市立平間小学校)	350	
2月23日(金)	川崎市立住吉小学校 4年 (川崎市立住吉小学校)	80	
3月 9日(金)	川崎市立宮崎台小学校 4年 (川崎市立宮崎台小学校)		中止
16回出張、1回アストロテラス開催 (開催要請 27回うち天候不良中止 10回)		参加計：2,291人	

③ 天文サポーター研修会

天文サポーターを新規に募集し「星を見る夕べ」等の観察会の開催運営と参加者への指導等を行い、地域の天文指導者となる人材を育成した。また、資質向上のための研修会を実施した。

担当職員 弘田澄人 大泉文人 國司 眞 糸賀星成 成瀬裕子 米谷夏樹

	日程	時間	内容	人数
第1回	4月18日(土)	18:00~19:30	科学館事業とボランティアについて	18
第2回	1月31日(水)	20:00~23:00	月食観測と望遠鏡操作実習	11
合計				29

他、自主学習会を9回実施のべ72人参加

④ こどものための星空教室

星空の美しさや宇宙の不思議について学ぶ教室を実施した。

対象 小学4年生から中学3年生

講師 科学館職員

担当職員 弘田澄人 國司 眞 糸賀星成 成瀬裕子 米谷夏樹 (定員20名 事前申込 参加無料)

	講座日程	時間	講座内容	人数
第1回	5月13日(土)	18:30~20:30	木星を観察しよう	12
第2回	7月29日(土)	18:30~20:30	夏の星空を観察しよう	15
第3回	9月30日(土)	18:30~20:30	月を観察しよう	13
第4回	1月20日(土)	18:00~20:00	冬の星空を観察しよう	11
合計				51

⑤ 天体観察講座

天体望遠鏡を使った観察や天体写真撮影など、天体観測を体験する講座を実施した。

対象 15歳以上 ただし中学生を除く

講師 科学館職員

担当職員 弘田澄人 國司 眞 糸賀星成 成瀬裕子 米谷夏樹 (定員10名 事前申込 参加費500円)

	講座日程	時間	講座内容	人数
第1回	12月2日(土)	18:30~20:30	40cm望遠鏡を使った天体観測	9
第2回	3月17日(土)	19:00~21:00	天体写真の撮影	8
合計				17

⑥ プラネタリウムでのイベント

プラネタリウムの星空の下で音楽を楽しむコンサートや、ドームスクリーンと投影設備を活用した映像イベントを実施した。 定員：コンサート 180名 オーロラ 130名×2回 (事前申込)

(観覧料 1,000円 いずれも開催日前にチケット完売)

開催日	内容：タイトル	出演者	人数
7月14日(金) 7月15日(土)	オーロラ トーク&ライブ 「オーロラが私たちに語りかけるすてきなメッセージ」	オーロラメッセンジャー 中垣哲也	264
12月16日(土)	プラネタリウムコンサート 「冬の星空とフルートの協演」	東京交響楽団首席フルート奏者 甲藤さち ほか	184

⑦ 天文講演会

プラネタリウムで、最先端の宇宙科学や注目の天文現象について、専門家から話を聞く投影を実施した。

(定員 200名 先着順 プラネタリウム観覧料)

開催日	タイトル	講師	人数
9月23日(土)	一度は見たい皆既日食 ～月影を追いかけて～	株式会社アストロアーツ 上山治貴	110

⑧ アストロテラス公開

自然学習棟3階のアストロテラスにて、昼間の天体観察会を行った。天候不良時は中止とした。

(参加自由 無料)

公開日	時間	観察する天体
平日(休館日を除く)	14:00～14:45 (7,8月は15:45～16:15)	太陽、惑星(金星)、明るい恒星等
土日祝日	11:00～11:45 ※14:00～14:45 (※7,8月は15:45～16:15)	



⑨ 子どもプラネタリウムワークショップ

プラネタリウムや宇宙に興味を持つ子どもたちが参加し、プラネタリウムの番組を制作し、発表する教室を実施した。

対象 小学4年生～中学生

担当職員 弘田澄人 國司 眞 糸賀星成 成瀬裕子 米谷夏樹 (定員 20名 事前申込 参加費無料)

	講座日程	時間	講座内容	人数
第1回	10月15日(日)	15:30～17:30	オリエンテーション	17
第2回	10月29日(日)	15:30～17:30	プラネタリウムを作る人に話を聞こう 講師 プラネタリウムクリエイター 大平貴之	18

第3回	11月12日(日)	15:30~17:30	プラネタリウムを操作しよう	17
第4回	11月26日(日)	15:30~17:30	アストロテラスで天体を見よう	17
第5回	12月3日(日)	15:30~17:30	プラネタリウムで何ができるのか	16
第6回	12月17日(日)	15:30~17:30	シナリオを作ろう	14
第7回	1月4日(日)	15:30~17:30	シナリオを作ろう	17
第8回	1月24日(日)	15:30~17:30	シナリオを作ろう	13
第9回	2月4日(日)	15:30~17:30	プラネタリウムで話すということ 講師 明石市立天文科学館 館長 井上 毅	15
第10回	2月18日(日)	15:30~17:30	投影の練習	16
第11回	3月4日(日)	15:30~17:30	投影の練習	17
第12回	3月11日(日)	15:30~18:00	発表会(一般入館者120名)	15
合計				192

(3) 科学

① わくわく! 科学実験教室

科学館とかわさきアトム工房の協働事業として、わくわくドキドキするような実験や工作を行う教室を開催した。

対 象： 小学生1年生~6年生

講 師： かわさきアトム工房

担当職員： 高梨沙織 大泉文人 (定員30名 事前申込 参加費100円)

開催日	内 容	参加人数
4月8日(土)	光と色のマジック	19
5月13日(土)	科学捜査官	22
6月10日(土)	ドライアイスで遊ぼう	16
7月8日(土)	浮沈子で遊ぼう	19
8月12日(土)	ハニカム構造 - ハチの巣の秘密 -	24
9月9日(土)	空気と水	19
10月14日(土)	レンズで遊ぼう	23
11月11日(土)	じしゃくの不思議	25
12月9日(土)	虫型ロボットを作ろう	25
1月13日(土)	音の高さと周波数	22
2月10日(土)	衝突のひみつ	19
3月10日(土)	静電気で遊ぼう	23
計12回実施 合計		256人

② 実験工房

1回10~15分程度でできる工作・実験等の体験学習事業。当館の科学実験セット「わくわくドキドキ玉手箱」なども活用して実施。事前申込なしに自由参加できる形とした。

講 師： 館職員(第1土曜日)、かわさきアトム工房(第2・4土曜日)、トラボクラブ(第3土曜日)、NPO法人科学実験教室サポーター・くじら、サイエンスちゃれんじ・チーム、チーム・コスモス

担当職員： 高梨沙織 大泉文人 (参加自由 無料)

開催日	内 容	参加人数	開催日	内 容	参加人数
4月8日(土)	アルソミトラのタネを飛ばそう	45	4月22日(土)	念力ふりこをつくろう	23
4月15日(土)	ストロー笛	60	4月30日(日)	浮き風車をつくろう	143

5月3日(水)	Xジャイロ	200	5月13日(土)	プラコップでポン!	43
5月4日(木)	宇宙ゴマ	87	5月20日(土)	3Dボックスをつくろう!	70
5月5日(金)	アルソミトラのタネの模型を飛ばそう	180	5月27日(土)	つくえのうえのかぎぐるま	49
5月6日(土)	マジックカード	201			

6月3日(土)	顕微鏡と小さなもの	68	6月17日(土)	よく回る吹きコマ	70
6月10日(土)	うぐいす笛	130	6月24日(土)	ストローでクレーンをつくろう	130
7月1日(土)	ピチピチ魚	77	7月17日(月・祝)	七色に輝くぶんぶんゴマを作ろう	102
7月8日(土)	ふんわりポンポンボール	40	7月22日(土)	鉄棒人形	40
7月15日(土)	きれいなミサンガをつくろう!	97	7月30日(土)	水の上に絵を描こう	62
8月12日(土)	あちこちボール	75	8月20日(日)	手作りスライムを楽しもう!	75
8月19日(土)	小さくても空気砲だぞ!	115	8月26日(土)	パタパタ風車	87
9月2日(土)	クリップ磁石で魚釣り	89	9月18日(月・祝)	色を分解しよう	124
9月9日(土)	バランストンボ	60	9月23日(土)	びっくりカップ	57
9月16日(土)	まいまいメジャーをつくろう!	32			
10月1日(日)	傘袋ロケットを飛ばそう	211	10月14日(土)	モミジのかざぐるま	72
10月7日(土)	まゆ玉ころがし	87	10月21日(土)	親子で作ろう虹の3D万華鏡	60
10月9日(月)	磁石の力で風車(かざぐるま)を回そう!	45	10月28日(土)	毛糸がふき出すおもちゃ	27
11月3日(金)	宙返りする猫の親子とサンタとクリスマスツリー	130	11月18日(土)	紙コップからなにが飛び出す?	53
11月4日(土)	ソーマトロープ	75	11月23日(木・祝)	六角形を作る+六角形で作る	80
11月11日(土)	びっくりカップ	53	11月25日(土)	色変わり試験紙を作ろう	50
12月2日(土)	豆電球に明かりをつけよう	39	12月16日(土)	浮子(枳)を沈めたり浮かせたりして遊ぼう!	55
12月9日(土)	くるくるモミジ	84	12月23日(土)	メビウスのふしぎな輪-クリスマス飾りを作ろう-	71
1月6日(土)	ビー玉コマを作ろう	108	1月20日(土)	DNAストラップをつくろう!	80
1月8日(月・祝)	ふしぎな首振りワンコ	109	1月27日(土)	ゆがみ絵をみてみよう	43
1月13日(土)	ハンドスピナー	46			
2月3日(土)	紙相撲	68	2月17日(土)	あら不思議、静電気でクラゲを宇宙遊泳	80
2月10日(土)	ブーブー笛を作ろう	68	2月24日(土)	変身カードをつくろう!	75
3月3日(土)	水上で咲く花をつくろう	98	3月17日(土)	あっちこっちのかかし	75
3月10日(土)	わりバサミシューティング	40	3月24日(土)	飛ぶ種の模型をつくって遊ぶ	70

※8月20日(日)は生田緑地サマーミュージアム特別実験工房として実施。 合計 60講座 4,783人

③ 子ども創意くふう教室

子どもの創造性を伸ばすことを目的に、一人ひとりが作りながら考えるものづくり体験学習教室として連続5回実施した。

対 象： 小学3年生～中学生

講 師： 川崎市立小学校教員・元教員

担当職員： 高橋 裕、大泉文人

(定員24名 事前申込 参加費500円)

開催日	内 容	参加人数
12月3日(日)	立体パズル	22
12月17日(日)	飛び出すカード	21
12月24日(日)	光のおもしろ箱	19
1月5日(金)	ふかふか方位計	18
1月21日(日)	3Dボックス	17
計5回実施 合計		97

※5回の連続講座として、参加者を一括募集にて実施した。

④ 出前科学実験教室

かわさきアトム工房が市内の実施団体から依頼を受けて、「ワクワクドキドキ玉手箱」を使った出前実験を行った。

講師： かわさきアトム工房 担当職員： 大泉文人 高梨沙織

開催日	実施団体	内容	人数
5月22日(月)	川崎市立富士見台小学校 わくわくプラザ	空気であそぼう！	51
5月29日(月)	川崎市立宮前平小学校 わくわくプラザ	空気いろいろ	40
6月19日(月)	川崎市立千代ヶ丘小学校 わくわくプラザ	ぶるぶるモーター	80
6月28日(水)	川崎市立下布田小学校 わくわくクラブ	アルソミトラの種の模型を飛ばそう	61
7月 4日(火)	川崎市立中野島小学校 わくわくプラザ	バンハムのこま	49
7月 5日(水)	川崎市立平小学校 わくわくプラザ	科学マジック	80
7月 7日(金)	川崎市立井田小学校・分教室かなで	水性ペンでしおり作り	10
7月 9日(日)	ザ タワー&パークス田園都市溝の口自治会	活性炭電池	22
7月 9日(日)	ザ タワー&パークス田園都市溝の口自治会	活性炭電池	21
7月14日(金)	川崎市立井田中学校・分教室かなで	動く絵の不思議 ゾートロープを作ろう	15
7月21日(金)	よつばクラブ低学年	くるくる磁石	38
7月23日(日)	川崎市立南百合丘小学校PTA 成人委員会	レーヴェンフックの顕微鏡	76
7月25日(火)	川崎市立土橋小学校 わくわくプラザ	科学捜査官	81
7月26日(水)	川崎市総合教育センター	うぐいす笛	30
7月26日(水)	川崎市総合教育センター	もしも原子が見えたなら	30
7月27日(木)	川崎市立東生田小学校 わくわくプラザ	ふわふわボール	89
7月28日(金)	よつばクラブ中高学年	動く絵の不思議 ゾートロープを作ろう	13
8月 1日(火)	川崎市立千代ヶ丘小学校 わくわくプラザ	水ロケット	59
8月 9日(水)	川崎市幸市民館日吉分館	スチロールカッターで記念の手形を作ろう	16
8月23日(水)	川崎市立千代ヶ丘小学校 わくわくプラザ	水ロケット	51
8月30日(水)	川崎市立橘中学校	虹を作ろう	70
8月30日(水)	川崎市立橘中学校	虹を作ろう	
8月30日(水)	川崎市立橘中学校	超低温の世界	70
8月30日(水)	川崎市立橘中学校	超低温の世界	
9月 1日(金)	川崎市立平中学校	クント管を作ろう	34
9月 6日(水)	枳形こども文化センター	科学捜査官	5
9月 9日(土)	ままとんきっず寺子屋	ドライアイスであそぼう	52
9月12日(火)	川崎市立南原小学校 サイエンスクラブ	ドライアイスであそぼう	12
10月 8日(日)	麻生区民祭	パタパタ風車	100
10月 8日(日)	麻生区民祭	パタパタ風車	100
10月14日(土)	川崎市立柿生中学校	超低温の世界	18
10月14日(土)	川崎市立金程中学校	デジタルの世界をのぞいてみよう	21
10月21日(土)	川崎市立菅生中学校	超低温の世界	29
10月21日(土)	川崎市立菅生中学校	LEDをのぞいてみよう	26
10月24日(火)	川崎市立王禅寺中央小学校 科学クラブ	水ロケット	25
11月 7日(火)	川崎市立王禅寺中央小学校 科学クラブ	水ロケット	25
11月21日(火)	川崎市立有馬小学校 実験クラブ	水ロケット	9
11月27日(月)	川崎市立東生田小学校 わかくさ級	ドライアイスで遊ぼう	22
11月29日(水)	川崎市立三田小学校 わくわくプラザ	科学マジック	106
12月12日(火)	川崎市立西有馬小学校 科学クラブ	虹を作ろう	30
12月19日(火)	川崎市立藤崎小学校 実験クラブ	ドライアイスであそぼう	25
12月19日(火)	川崎市立有馬小学校 実験クラブ	虹を作ろう	9
12月27日(水)	川崎市総合教育センター 初任者研修	飛ぶもの	9
12月27日(水)	川崎市総合教育センター 初任者研修	大気圧	9
12月27日(水)	川崎市総合教育センター 初任者研修	真空の科学	9
12月27日(水)	川崎市総合教育センター 初任者研修	モーター	9
1月19日(金)	川崎市立川崎高校(定時制)	超低温の世界	12
1月23日(火)	川崎市立南原小学校 サイエンスクラブ	超低温の世界	12

1月24日(水)	小杉っ子スペース	科学マジック	26
1月24日(水)	川崎市立南原小学校 わくわくプラザ	磁石で遊ぼう	27
1月28日(日)	ボーイスカウト川崎 54 団ビーバー隊	超低温の世界	24
1月29日(月)	川崎市立百合丘小学校	モーター	53
2月16日(金)	川崎市子ども家庭センター	静電気ってなあに？	14
2月28日(水)	川崎市立西菅小学校	超低温の世界	48
2月28日(水)	川崎市立長尾小学校 わくわくプラザ	鏡を使って遊ぼう	42
3月14日(水)	川崎市立宮前平小学校 わくわくプラザ	静電気ってなあに？	33
計 56 回実施			合計 1,979

⑤ ゆうゆう広場科学実験教室

川崎市適応指導教室（ゆうゆう広場）からの依頼を受けて、「ワクワドキドキ玉手箱」などを使った科学実験教室や出前科学実験教室を行った。

講 師： トラボクラブ（網倉聖子 氏） 担当職員： 大泉文人

開催日	実施団体	会 場	内 容	人数
5月 9日 (火)	ゆうゆう広場・たかつ	かわさき宙と緑の科学館	「立体メガネ」を作ろう	7
5月16日 (火)	ゆうゆう広場・あさお	かわさき宙と緑の科学館	VR 3D 動画を見るためのゴーグル作成	8
5月23日 (火)	ゆうゆう広場・さいわい	かわさき宙と緑の科学館	バーチャルリアリティ (VR) 体験	8
6月 6日 (火)	ゆうゆう広場・たま	かわさき宙と緑の科学館	ヴァーチャルリアリティ体験	2
6月 8日 (木)	ゆうゆう広場・みゆき	かわさき宙と緑の科学館	物の見え方の仕組みとバーチャルリアリティーカメラの制作	7
6月 9日 (金)	ゆうゆう広場・なかはら	かわさき宙と緑の科学館	バーチャルリアリティの体験等	6
7月 4日 (火)	ゆうゆう広場・たま	ゆうゆう広場・たま	エネルギー効率を考えよう	3
7月 6日 (木)	ゆうゆう広場・たかつ	ゆうゆう広場・たかつ	エネルギー効率を考えよう	11
7月11日 (火)	ゆうゆう広場・みゆき	ゆうゆう広場・みゆき	エネルギーの効率について学ぶ	6
7月13日 (木)	ゆうゆう広場・あさお	ゆうゆう広場・あさお	力の伝わり方について	11
9月 8日 (金)	ゆうゆう広場・さいわい	ゆうゆう広場・さいわい	エネルギーについて	4
9月12日 (火)	ゆうゆう広場・なかはら	ゆうゆう広場・なかはら	エネルギーの工夫	8
11月28日 (火)	ゆうゆう広場・さいわい	ゆうゆう広場・さいわい	浮沈子	6
11月30日 (木)	ゆうゆう広場・なかはら	ゆうゆう広場・なかはら	水の圧力で空気の体積が変わることを利用した実験・工作	8
12月 5日 (火)	ゆうゆう広場・たかつ	ゆうゆう広場・たかつ	空気と水の力を生かして魚釣りをしよう	8
12月 7日 (木)	ゆうゆう広場・たま	ゆうゆう広場・たま	浮沈子の仕組みを使い、おもちゃを作ろう	4
12月12日 (火)	ゆうゆう広場・あさお	ゆうゆう広場・あさお	物の浮力、比重について	12
12月15日 (金)	ゆうゆう広場・みゆき	ゆうゆう広場・みゆき	浮力の実験(浮沈子を使って)	6
1月23日 (火)	ゆうゆう広場・なかはら	かわさき宙と緑の科学館	※積雪のためバス運行ができず中止	
1月30日 (火)	ゆうゆう広場・たま	かわさき宙と緑の科学館	身の回りの二酸化ケイ素を知り、ガラス細工を作ろう	3

2月 6日 (火)	ゆうゆう広場・みゆき	かわさき宙と緑の科学館	ガラス細工(マドラー、スポイト)作り	4
2月16日 (金)	ゆうゆう広場・さいわい	かわさき宙と緑の科学館	ケイ素でできた鉱物の観察 ガラス管でマドラー、スポイトづくり	8
2月22日 (木)	ゆうゆう広場・あさお	かわさき宙と緑の科学館	様々な鉱物とそれらに含む二酸化ケイ素について	9
3月 9日 (金)	ゆうゆう広場・たかつ	かわさき宙と緑の科学館	鉱物の観察とタンブラー作り	11
計 24 回実施 合計				160

⑥ ふしぎ実験室

実験をとおして科学の楽しさを感じさせるとともに、その現象について「考える」ことを大切にされた実験教室を開催した。

対 象： 小学3～6年生

講 師： NPO 法人科学実験教室サポーター・くじら

担当職員： 高梨沙織 大泉文人 (定員 24 名 事前申込 参加費 100 円)

開催日	内 容	参加人数
5月 6日 (土)	身近で特別な液体「水」の科学 I.	18
6月 3日 (土)	身近で特別な液体「水」の科学 II.	21
7月 1日 (土)	光は何色？	16
9月 2日 (土)	飛ぶものの科学 - 飛行の原理 -	17
10月 7日 (土)	音って何だろう。ドレミファを作ってみよう。	18
11月 4日 (土)	まぜてビックリ！化学実験！	19
12月 2日 (土)	回転して飛ぶ円筒体(ジャイロ)の不思議	17
1月 6日 (土)	SES (感じる音のドレミの歌)	17
2月 3日 (土)	すごいぞ！てこ！！	21
3月 3日 (土)	作って遊ぼう磁石のおもちゃ	20
計 10 回実施 合計		184

⑦ 大人のための科学実験教室

科学に対して苦手意識をもっている人にも楽しんでもらえるような大人向けの科学講座を開催した。

対 象： 高校生以上

担当職員： 大泉文人 (定員 20 名 事前申込 参加費 600 円)

開講日	タイトル	講師	参加人数
10月29日 (日)	科学天秤を使って、分子の重さを確かめよう！	勝部寅市 氏 (サイエンスチャレンジ・チーム)	6
11月26日 (日)	コイルモーターを作って、電気と磁気の関係を知ろう！	片岡奎吾 氏 (蔵前理科教室ふしぎ不思議)	8
12月10日 (日)	テーブルから落ちないロボットカーの仕組みを考える	太田康和 氏 (かわさきアトム工房)	18
1月7日 (日)	極低温の世界	安井幸夫 氏 (明治大学教授)	17
2月4日 (日)	高性能ガラス玉顕微鏡を作り、ミクロの世界を探検しよう！	岡本孝夫 氏 (トラボクラブ)	17
計 5 回実施 合計			66

⑧ 「ワクワクドキドキ玉手箱」の活用

科学を身近に体験できるよう開発した科学実験キット「ワクワクドキドキ玉手箱」を、実験工房(②)、出前科学実験教室(④)、かわさきサイエンスチャレンジ(⑨)、学校の貸出要請などで活用し、子どもの科学への関心喚起・促進を図った。

「ワクワクドキドキ玉手箱」利用状況

No.	玉手箱の名称	実施回数	No.	玉手箱の名称	実施回数
1	「光通信」光でモシモシ	0	13	重心であそぼう！	11
2	浮沈子	9	14	もしも原子が見えたなら	1
3	モーター	4	15	熱をだすもの	0
4	電池を作ろう！	2	16	真空の科学	1
5	川崎自然ロケ隊	3	17	超低温の世界	10
6	飛ぶもの	14	18	虹をつくろう！	8
7	科学マジックショー	28	19	ドライアイスであそぼう！	5
8	君も科学捜査官	7	20	音	13
9	水ロケットを科学する	5	21	磁石	9
10	鏡を使って遊ぼう	5	22	レンズ	9
11	燃えるもの	0	23	DNA	1
12	大気圧を感じよう	14	24	その他(開発中を含む)	10
			合計		169

⑨ かわさきサイエンスチャレンジ「科学と遊ぼう！ワクワクドキドキ玉手箱」

「ワクワクドキドキ玉手箱」(前述)を活用した子どもの体験学習の機会を増やすため、かわさきサイエンスチャレンジ運営委員会が主催する科学の祭典「かわさきサイエンスチャレンジ」において、「科学とあそぼう！ワクワクドキドキ玉手箱」を開催した。

開催日： 8月5日(土)～6日(日)

場所： KSP(かながわサイエンスパーク)西棟1階

講師： かわさきアトム工房、NPO法実科学実験教室サポーター・くじら、サイエンスちやれんじチーム、トラボクラブ、蔵前理科教室ふしぎ不思議、科学サポーター研修会受講生、市内小・中学校教員、明治大学学生ボランティア、チーム・コスモス

担当職員： 大泉文人 川島逸郎 堀内慈恵 高梨沙織 高橋 裕

内容	参加人数		
	5日	6日	合計
「磁動車」を作ろう！	80	80	160
ビリビリパワーで、宇宙(うちゅう)クラゲを召喚(しょうかん)！	80	80	160
ガリレオの温度計を作ろう！	80	80	160
虹色に光かがやくメタリックなコマを作ろう！	80	80	160
偏光板で遊ぼう	80	80	160
飛べ！パラシュート	80	80	160
コロココロンゲームをつくろう！	80	80	160
ふわふわボールとすいつきボール	80	80	160
エコーマイク「音であそぼう」	80	80	160
お絵かきコーナー「かわさきぷりんちゃん」	105	115	220
かわさきぷりんちゃんと写真をとろう！	165	170	335
科学マジックショー AM：音をつくってあそぼうよ！ PM：科学マジックに挑戦しよう！	213	215	428
「川崎の大地」～その秘密をさぐる！～ ※午前・午後実施	31		31
合計	1,234	1,220	2,454

※「川崎の大地」～その秘密をさぐる！～ は、8月5日(土)のみの実施

⑩ 科学サポーター研修会

市民を対象として、子どもたちに科学の楽しさを伝えることのできる指導者を育成するための講座を開講した。研修受講者は、「かわさきサイエンスチャレンジ」において科学実験の実演を行った。

対象： 18歳以上(高校生不可)

受講生： 12名

講師： 網倉聖子氏(トラボクラブ) 長沼葉子氏(かわさきアトム工房) 小林由紀氏(かわさきアトム工房) 館職員

担当職員： 大泉文人 (定員12名 事前申込 参加費400円)

開講日	内容	参加人数
6月25日(日)	ガイダンス、ワクワクドキドキ玉手箱実験紹介、実験と安全について、実験教室の運営について	10
7月2日(日)	ワクワクドキドキ玉手箱実験紹介、テーマを大切にしたい実験教室の実際、7月9日の実験教室のプログラム作成	11
7月9日(日)	実験教室アシスタントの実践、実験教室の反省とサイエンスチャレンジプログラム作成	10 ※21
7月16日(日)	サイエンスチャレンジに向けての実験準備	12
8月5日(土)	サイエンスチャレンジで実演(1日目)	8
8月6日(日)	サイエンスチャレンジで実演(2日目)	8
9月9日(土)	わくわく科学実験見学、修了式、地域での活動について	10
連続7回 合計		69(※80)

※7月9日(日)において、科学実験教室「エネルギーの効率を考えよう！～速く転がすには？～」を開催し、実験教室のアシスタントの実践を行った。小学生11名の参加があった。※合計は、児童の参加人数を含む。

⑪ 科学で遊ぼう！親子実験教室

3歳以上の未就学児とそのお父さん・お母さんを対象とした親子で楽しむ科学実験教室を、平成28年度に初めて開催した。

対象：3歳以上の未就学児とその保護者

講師：トラボクラブ

担当職員：大泉文人

(事前申込 参加費100円)

開催日	内容	講師	参加人数(幼児)
6月18日(日)	光であそぼう！	有辺雅章氏(トラボクラブ) 定員24組	20
8月27日(日)	色であそぼう！	山口和之氏(トラボクラブ) 定員24組	18
2月18日(日)	形であそぼう！	服部公俊氏(トラボクラブ) 定員24組	19
合計			57

※各回とも午前・午後、12組ずつの実施。

※参加人数は、参加した幼児の人数。なお実験教室の参加は、保護者の同伴を必須とした。

⑫ 子ども科学実験教室

小学校1～2年生を対象とした科学実験教室。平成28年度に初めて開催。平成29年度は「磁石」をテーマに開催した。

対象：小学校1～2年生の児童とその保護者

講師：高梨沙織

担当職員：高梨沙織 大泉文人

(定員18名 事前申込 参加費100円)

開催日	内容	参加人数
11月25日(土)	磁石につくもの、つかないもの	15
12月23日(土)	磁石の见えない力	13
1月27日(土)	いろいろな磁石	10
合計		38

※3回の連続講座として、定員18名で一括の募集で実施した。

※参加人数は、参加児童の人数。なお実験教室の参加には、保護者の同伴を必須とした。



(4) その他

① 夏休み理科教室

小学生の夏休みにあわせて、館職員が講師となり理科教室を行った。

対 象： 小学生 (1~2年生は保護者同伴)

講 師： 高梨沙織 國司眞 米谷夏樹 川島逸郎 大泉文人 高橋 裕

担当職員： 大泉文人

(事前申込 参加費 100 円)

開催日	内 容	参加人数
7月25日(火)	生物顕微鏡で見てみよう! (対象5~6年生 定員10名)	7
7月26日(水)	日時計を作ろう! (対象1~6年生 定員25名)	16
7月27日(木)	夏の星と月を観察しよう! (対象4~6年生 定員20名)	16
7月28日(金)	夏の虫を見よう! & 撮ろう! (対象4~6年生 定員10名)	7
7月29日(土)	万華鏡を作ってみよう! (対象1~3年生 定員20名)	14
7月30日(日)	きれいな石を探してみよう! (対象1~3年生 定員20名)	14
	計6回実施 合計	74

② 春休み理科教室

小・中学生の春休みにあわせて、理科教室を行った。

対 象： 小学生及び中学生 (小学1~2年生は保護者同伴)

講 師： 網倉聖子 氏 (トラボクラブ) 3/24 富士原裕文 氏 (チーム・コスモス) 3/25

大泉文人、高橋 裕、川島逸郎 (館職員) 3/27・28・29

担当職員： 大泉文人

(事前申込 参加費 100 円)

開催日	内 容	参加人数
3月24日(土)	超伝導体を体験しよう! (対象小学5年生~中学3年生 定員20名)	5
3月25日(日)	電気のふしぎ (対象: 小学3~6年生 定員20名)	14
3月27日(火)	小さな小さな化石を探そう (対象: 小学3年生~中学生 定員15名)	14
3月28日(水)	湧水の秘密 (対象: 小学4~6年生 定員12名)	4
3月29日(木)	春の生き物をさがそう! (対象: 小学3~6年生 定員12名)	9
	計5回実施 合計	46

③ KISTEC 理科実験室 (共催事業)

8月17日(木)の午前・午後の2回、地方独立行政法人 神奈川産業技術総合研究所と共催し、理科実験室を行った。

対 象： 小学3年生以上

講 師： 藤森裕基 氏 (日本大学文理学部・教授)

担当職員： 大泉文人

(事前申込 各回定員32名 参加費100円)

開催日	内 容	参加人数
8月17日(木)	人工いくらをつくってみよう! 午前の部	37
	人工いくらをつくってみよう! 午後の部	23
	計2回実施 合計	60

④ 専修大学ネットワーク情報学部・上平研究室 理科実験教室 (共催事業)

10月22日(日)に、午前・午後の2回、専修大学ネットワーク情報学部上平研究室と共催し、理科実験教室を行った。

対 象： 小学3~6年生

講 師： 舟川仁貴 氏 (専修大学) 上平崇仁 氏 (専修大学・教授)

小田切健太 氏 (専修大学・准教授)

担当職員： 大泉文人

(事前申込 各回定員 12名 参加費 100円)

開催日	内 容	参加人数
10月22日(日)	「ヒコーキがとべる理由」をためしてかんがえてみよう！午前の部	8
	「ヒコーキがとべる理由」をためしてかんがえてみよう！午後の部	8
	計2回実施 合計	16

⑤ 菌類懇話会講演会「発光生物について ～おもに菌類を中心として～」(共催)

広範な分類群で知られる発光生物について、菌類をテーマに、主に生化学や分子系統学の研究者から、講演会形式で最新の知見を紹介いただいた。

場 所 当館自然学習棟・学習室1～3

開 催 日 平成29年5月28日(日)

定 員 60名(当日受付・先着順)／川崎市民20名

講 師 中部大学応用生物学部環境生物科学科 准教授 大場裕一氏

担当職員 川島逸郎

⑥ その他(新聞記事を含む普及的著作)

川島逸郎, 2017a. 高桑さんの思い出. 神奈川虫報, (191): 13–14.

川島逸郎, 2017b. (表紙写真・解説) もうひとつの「馬尾蜂」 ヒメウマノオバチの産卵. 神奈川虫報, (192): 表紙+ii.

川島逸郎, 2017c. 「細密(標本画)教室」のこと, そして高桑正敏さんの思い出. pp. 88–90, *In*: 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会20周年記念誌編集委員会(編), 友の会で語る博物館の楽しみ方—博物館友の会20周年記念誌—, 180 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会, 小田原.

川島逸郎, 2017d. 神奈川新聞 生田緑地春夏秋冬 76. アメンボ 水辺の今 物語る昆虫(平成29年7月4日付).

川島逸郎, 2017e. 神奈川新聞 生田緑地春夏秋冬 78. ツチスガリの仲間 硬い地面に住む狩人(平成29年8月8日付).

川島逸郎, 2017f. 神奈川新聞 生田緑地春夏秋冬 82. ショウリョウバッタモドキ 土地の「隙間」に生き(平成29年10月30日付).

川島逸郎, 2017g. (表紙写真・解説) 獲物を麻酔するキスジツチスガリ. 神奈川虫報, (193): 表紙+ii.

川島逸郎, 2018a. 神奈川新聞 生田緑地春夏秋冬 88. ウスタビガの繭 冬枯れの枝に揺られ(平成30年2月6日付).

川島逸郎, 2018b. 神奈川新聞 生田緑地春夏秋冬 89. アオバズク 自然科学支える標本(平成30年2月20日付)

⑦ 普及講演等

川島逸郎, 2017a. 講演 横浜市立港北小学校3年生学習会「もっと知りたい! 昆虫のくらしやふしぎ」. 横浜市(平成29年7月7日).

川島逸郎, 2017b. 講義 平成29年度 逗子市立逗子中学校夏季講座「OASIS」(同校構内の生き物観察会および室内講座). 逗子市(平成29年8月1日).

川島逸郎, 2017c. 講演 第38回 菅平動物学セミナー「私の標本画修行～昆虫を描いて40年～」. 筑波大学山岳科学センター菅平高原実験所, 上田市(平成29年12月2–3日).

川島逸郎, 2018. (公財)地球環境戦略研究機関 国際生態学センター 主催 平成29年度 連続講座「みどり環境を守り育む力をみがく」講演「私の標本画修行」. IGES サステイナビリティフォーラム, 東京都港区(平成30年2月22日).

⑧ ホームページ等

(川島逸郎), 2016 onwards (online). かわさき生き物マップ

<http://kawasaki.geocloud.jp/webgis/biodiversity.html>. (川崎市環境局)(指導・昆虫生態写真および図版の提供).

5 調査研究事業

(1) 学芸員・職員等による調査研究

1-1) 川崎市青少年科学館紀要 第28号

① 論文・記録・報告

- ・川崎市麻生区で拾得されたコミミズクの記録 ……川島逸郎・堀内慈恵
- ・川崎市青少年科学館収蔵庫における収蔵保管体制の進展 ～維管束植物標本への APGIII 分類体系導入を中心に ……堀内慈恵・川島逸郎・(永井一雄)・高梨沙織
- ・生田緑地中央広場(人工池)におけるシマアメンボの異常な出現 ……高梨沙織・川島逸郎
- ・生田緑地のホタル観察記録 第4報 一陸生4種の♀生殖器の形態, 特に卵巣小管について ……川島逸郎
- ・生田緑地およびその周辺におけるトンボ目の記録(2017年度) 付: 2014~2017年度のトンボ相の総括 ……川島逸郎・高梨沙織・堀内慈恵
- ・生田緑地の直翅(バッタ)目の記録 ……川島逸郎・高梨沙織
- ・川崎市内のビャクダン科ヤドリギの分布について ……(藤間熙子・岩田芳美)
- ・「鏡」を題材にした実験教室 ～小学1,2年生を対象に～ ……高梨沙織
- ・川崎の記録に残されていた天文現象について ……糸賀星成・弘田澄人
- ・細山郷土資料館より寄贈された天文古文書 ……國司眞
- ・多摩区民祭で市民が行ったプラネタリウム投影の報告 ……(由良文隆)
- ・気象観測記録 ……糸賀星成

② 目録

- ・川崎市青少年科学館所蔵菌類標本目録 ……堀内慈恵・(折原貴道)・川島逸郎
- ・川崎市青少年科学館所蔵ベニボタル科・ホタルモドキ科(昆虫綱: 甲虫(コウチュウ)目)標本目録 ……川島逸郎・高梨沙織
- ・川崎市青少年科学館所蔵細腰亜目(昆虫綱: 膜翅(ハチ)目)標本目録 ……川島逸郎・(渡辺恭平)・高梨沙織・堀内慈恵
※ () 内は職員外

1-2) 館外の媒体における著作物

① 一般書籍

川島逸郎, 2017. キアシブトコバチ (*Brachymeria lasus*) . p. 130, In: 日本藝術の創跡 22. 東京藝術大学創設130周年 日本の「美」の源流をたずねて. 329 pp., クオリアート・出版文化社, 東京・大阪.

② 原著論文・記録等

Kawashima, Itsuro, 2017. Larval morphology of the cyphonocerine species, *Cyphonocerus okinawanus* Nakane, 1983 (Coleoptera, Lampyridae, Cyphonocerinae) from Amami and Okinawa Islands, the middle Ryûkyûs, southwestern Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, 23(2): 239–246. (査読有)

川島逸郎, 2017a. 川崎市生田緑地でキンモウアナバチを目撃. 神奈川虫報, (193): 54.

川島逸郎・堀内慈恵・高梨沙織, 2017. 川崎市青少年科学館所蔵「根岸蝶類コレクション」中の特筆すべき川崎市産標本. 神奈川虫報, (193): 60–62.

川島逸郎・(湯田明), 2017. 横須賀市津久井でアカギカメムシを撮影. 神奈川虫報, (193): 94.

川島逸郎, 2017b. 神奈川県産イワツバメシラミバエの記録. 神奈川虫報, (193): 119–120.

川島逸郎, 2017c. 川崎市からのミズアブの採集記録. 神奈川虫報, (193): 120.

川島逸郎, 2017d. 川崎市からのムネアカチビホシカムシの記録. 神奈川虫報, (193): 120–121.

川島逸郎, 2017e. 川崎市産ミドロミズアブの記録. 神奈川虫報, (193): 121.

川島逸郎, 2017f. 川崎市生田緑地産カミキリムシ科2種の記録. 神奈川虫報, (193): 121–122.

川島逸郎, 2017g. 川崎市産スズメバチネジレバネの記録. 神奈川虫報, (193): 122.

(加賀玲子)・川島逸郎・(荏部治紀), 2018. ウマノオバチ *Euurobracon yokahamae* (Dalla Torre, 1898) (Insecta: Hymenoptera: Braconidae) の生活史, 特にその寄主について. 神奈川県立博物館研究報告(自然科学), (47): 59–66.

(渡辺恭平)・川島逸郎・(関悦子), 2018. 川崎市立日本民家園で発見されたソボツチスガリ(ハチ目: ゲンゲチバチ科)とその生息環境. 神奈川自然誌資料, (39): 61–66. (査読有)

※ () 内は職員外

③ 普及的著作（新聞記事を含む）

「教育普及事業」4-(4)-⑤に記載した。

1-3) 生田緑地およびその周辺の蜻蛉（トンボ）目調査

平成26年度から開始した、生田緑地およびその周辺地域のトンボ相調査を、平成29年度も継続して実施した。種によって多様な水系に生息するトンボ目は、水系（陸水）の現状を直接的に反映するため、環境指標として有効な分類群である。この4年度における調査の結果、とりわけ生田緑地に関しては、トンボ目の生息状況をあらかた把握し、水系環境の現状を知ることができたため、当館紀要の第28号において、これまでの4ヶ年のトンボ相の総括および評価を行った。証拠となる標本は、登録番号を付したうえで整理し、収蔵庫での配架および保管を行った。

担当職員 川島逸郎 高梨沙織 堀内慈恵

1-4) 生田緑地における直翅（バッタ）目調査

生田緑地において、主として草地環境の現状を知るうえで指標となる直翅（バッタ）目を取り上げ、公表済みの文献の取りまとめを含めた予備的な調査を平成29年度に実施、当館紀要の第28号に報告した。調査範囲は、主には「中央広場」から「つつじ山」にかけてを中心としたエリアとした。コオロギ科5種、マツムシ科1種、ヒバリモドキ科6種、カネタタキ科1種、アリツカコオロギ科1種、ケラ科1種、コロギス科1種、キリギリス科10種、ツユムシ科4種、ノミバッタ科1種、ヒシバッタ科3種、オンブバッタ科1種、バッタ科10種の計45種が確認されたが、人工化がいつそう進行する緑地において、草地の貧弱化といった現況を端的に示す結果も得られた。調査の証拠となる標本は、登録番号ラベルを付したうえで整理し、収蔵庫での配架および保管を行った。

担当職員 川島逸郎 高梨沙織

1-5) 生田緑地の甲虫（コウチュウ）目ホタル科調査

当館紀要第4号（平成5年）において報告された「生田緑地のホタル観察記録」を継承する形で、生田緑地に産するか、または記録のあるホタル科の卵巣形態のうち、とりわけ卵巣小管数に注目して調査を行った。その結果、ムネクリイロボタル *Cyphonocerus ruficollis*、カタモンミナミボタル *Drilaster axillaris*、オバボタル *Lucidina biplagiata* およびスジグロボタル *Pristolycus sagulatus* の陸生4種について、その概要を明らかにすることができたため、当館紀要第28号において記載、報告した。

担当職員 川島逸郎

1-6) 川崎市立日本民家園内の昆虫相（主に膜翅（ハチ）目）調査

川崎市立日本民家園50周年記念を機に、「里地」としての同園内の自然環境に注目し、特に膜翅（ハチ）目（有剣類）を取り上げた調査を、同園との協働により実施した。調査担当は当館職員、神奈川県立生命の星・地球博物館学芸員および同館昆虫ボランティアである。成果報告の論文執筆に当たっては、日本民家園側の受け入れ窓口および人文科学面での執筆は、日本民家園学芸員が分担した。調査は4~11月の期間中、基本的に月1回を目途としたが、対象種の出現最盛期には月2回以上を行った。成果は、注目種に関しては「神奈川自然誌資料」誌上に公表し、種のリストや生息状況については、神奈川県立博物館研究報告（自然科学）その他で公表済みまたは投稿予定である。個別の事例は、「神奈川虫報」（神奈川昆虫談話会会誌）誌上で記録を行った（1-2）の②。また、関連企画として実施された、県立生命の星・地球博物館におけるミニ企画展示「里蜂—古民家とハチはともだち」（2017年12月11日~2018年4月8日）に、青少年科学館と日本民家園とが協力を行った。

担当職員 川島逸郎 高梨沙織

1-7) 太陽系天体の観測

明治大学との連携による木星の分光観測を天体観測室の40cm反射望遠鏡を使用して実施した。小惑星探査機はやぶさ2の観測を天文サポーターとともにアストロテラスにて実施した。

1-8) 川崎市域の星の見え方調査

環境省によって実施されていた「全国星空継続観察」を引き継ぐ形で、夏季と冬季に写真撮影による星の見え方調査を実施した。また、天文サポーター及びインターネットを通じた市民参加により、市内複数箇所におけるデータ収集を実施した。

1-9) 気象観測

自然学習棟の玄関横に設置した気象観測装置を通年運用し、気温、気圧、風向、風力、降水量を連続観測した。気象情報は視覚化し展示室にリアルタイムで掲示し、データを保存した。

1-10) 他機関の標本調査

以下の2館に収蔵されている資料（自然史標本）の調査研究を実施した。

神奈川県立生命の星・地球博物館 (KPM) (小田原市)

大阪市立自然史博物館 (OM) (大阪市) 担当職員 川島逸郎

(2) 外部研究者の受入れ (26名)

深町篤子 (神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本 (ユキノシタ科) の調査研究 (2017年6月13日)

福留正明 (神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本 (ホシクサ科・キョウチクトウ科・シソ科) の調査研究 (2017年7月9日)

支倉千賀子 (神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本 (イネ科・オオバコ科・キキョウ科・キク科・ゴマノハグサ科・アゼナ科・シソ科・ハマウツボ科) の調査研究 (2017年5月4~6日・5月14日・5月20日・5月28日・6月11日・7月2日・7月9日)

雛倉正人 (神奈川県昆虫談話会/特定非営利活動法人 かわさき自然調査団)

当館収蔵川崎市産昆虫標本 (甲虫目) の調査研究 (2017年4月27日・5月6~7日・2018年2月22日)

堀内洋 (神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本 (バラ科・カヤツリグサ科) の調査研究 (2017年7月29日・8月13日)

勝山輝男 (神奈川県立生命の星・地球博物館/神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本 (カヤツリグサ科・イネ科・スズカケノキ科・ツゲ科・フウ科・ユズリハ科・シユウカイドウ科・カタバミ科・トウダイグサ科・コミカンソウ科・ヤナギ科・オトギリソウ科・タデ科・キク科) の調査研究 (2017年7月14日・23日・29日・8月13日)

北川淑子 (神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本 (カヤツリグサ科・ミズハコベ科) の調査研究 (2017年6月29日)

中山博子 (神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本 (アオイ科) の調査研究 (2017年5月11日・7月25日・8月13日・2018年1月11日)

新田梢 (東京大学/神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本 (アヤメ科・ススキノキ科・ヒガンバナ科) の調査研究 (2017年12月22日)

岡武利 (神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本 (ハナヤスリ科・トクサ科・チャセンシダ科・オンシダ科) の調査研究 (2017年5月11日)

大西亘 (神奈川県立生命の星・地球博物館)

当館収蔵川崎市産植物標本 (ウマノスズクサ科・キンポウゲ科・イラクサ科・ウリ科・アブラナ科・ビャクダン科・ヤドリギ科) の調査研究 (2017年10月3日・10月24日・10月31日)

佐々木あや子 (神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本 (マメ科・キク科・ブナ科・ミズキ科・ペンタフィラクス科・ムラサキ科) の調査研究 (2017年4月25日・5月24日・11月12日)

佐藤恭子 (神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本 (イネ科) の調査研究 (2017年5月26日)

篠原康之 (神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本 (サクラソウ科) の調査研究 (2017年8月23日)

菅沼広美 (神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本 (バラ科) の調査研究 (2017年7月30日・8月13日)

関口克己 (神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本 (サトイモ科) の調査研究 (2017年7月2日)

篠原康之 (神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本 (サクラソウ科) の調査研究 (2017年6月13日)

田村淳 (神奈川県立自然環境保全センター/神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本 (サクラソウ科・ホングウシダ科・コバノイシカグマ科・イノモトソウ科・ヒメシダ科) の調査研究 (2017年8月22日・9月12日)

田中徳久（神奈川県立生命の星・地球博物館／神奈川県植物誌調査会）

当館収蔵川崎市産植物標本（フサザクラ科・ボタン科・カツラ科・アリノトウグサ科・ヤマモモ科・ハマミズナ科・ヤマゴボウ科・オシロイバナ科・ザクロソウ科・ハゼラン科・スベリヒユ科・ミズキ科・イワタバコ科・ハエドクソウ科・キリ科・ハマウツボ科・ノウゼンカズラ科・クマツヅラ科・キク科）の調査研究（2017年6月23日）

辻野兼範（静岡県立浜松北高等学校）

当館収蔵高津区新作産ニホンムカシジカ化石標本調査（2017年12月26日）

内野秀信（神奈川県植物誌調査会）

当館収蔵川崎市産植物標本（アカバナ科・キク科）の調査研究（2017年6月29日）

古川冷實（神奈川県植物誌調査会）

当館収蔵川崎市産植物標本（イネ科）の調査研究（2017年8月12日）

渡辺恭平（神奈川県立生命の星・地球博物館）

当館収蔵川崎市産膜翅（ハチ）目ヒメバチ科・コマユバチ科標本の研究調査（当館の同定依頼による）・甲虫（コウチュウ）目オサムシ科の同定（2017年年12月17日・4月12日・5月12日・6月15日・7月6日・7月25日・8月29日・10月20日）

山田隆彦（神奈川県植物誌調査会）

当館収蔵川崎市産植物標本（スミレ科）の調査研究（2017年11月12日）

山本薫（横須賀市自然・人文博物館／神奈川県植物誌調査会）

当館収蔵川崎市産植物標本（オシダ科）の調査研究（2017年5月11日）

吉澤樹理（立教大学理学部）

当館収蔵川崎市生田緑地産膜翅（ハチ）目アリ科標本の調査研究（2017年10月25日・11月8日・11月22日）

担当職員 川島逸郎 堀内慈恵 高梨沙織

（3）生田緑地産ホトケドジョウ人工飼育・増殖研究（委託）

全国的にも激減し、神奈川県 RDB 2006 においても絶滅危惧 1B 類に指定されているホトケドジョウの、生田緑地産個体群の系統（遺伝子）保存のため、神奈川県水産技術センター内水面試験場（相模原市）に、人工飼育・増殖研究を委託し実施した。

（4）市域における自然調査および生物標本作成・照合作業（委託）

市域の自然環境調査の総括としての冊子発刊に向けて、過去の文献資料（記録）の収集作業や、科学的な証拠となる標本作製等を、委託により実施した。

担当職員 川島逸郎 堀内慈恵

委託先 特定非営利活動法人 かわさき自然調査団（以下「かわさき自然調査団」）

6 資料収集・保管事業

(1) 分類群ごとの標本作製

脊椎動物では、哺乳類 8 点および鳥類 16 点の剥製（仮剥製）標本のほか、種子植物およびシダ植物のさく葉標本作製した（各登録点数の計数は、「神奈川県植物誌 2018」発刊まで作業一時停止中）。このほか、収蔵保管、常設展示および自然ワークショップ等の普及行事で使用するための昆虫標本作製した。このほか、収蔵保管用、常設展示および自然ワークショップ等の普及行事で使用するための昆虫、植物標本作製した。生田緑地を中心とした市域の昆虫類その他の分類群も、昨年度より採集活動を継続して実施するとともに寄贈の受け入れ（(6)を参照）を行い、収蔵標本の充実を図っている。

(2) 収蔵標本（自然史資料）の整理、配架、登録および資料目録（カタログ）作成

① 収蔵標本（自然史資料）の整理および配架状況

2014 年度より引き続き、当館に収蔵されている自然史標本について、整理および再配架を行っている。2017 年度は、昆虫綱（甲虫（コウチュウ）目：ベニボタル科・ホタルモドキ科／膜翅（ハチ）目：細腰亜目）について、標本整理および登録番号の付与、配架、電子台帳整備を行った。電子台帳（エクセル表）は GBIF 提出用を兼ねるため、引き続き、その体裁に合わせた形式での整備を進めており、（旧）紙台帳の存在する部分については、その再照合も併せて行っている。これら整理の進行した分類群に関しては、平行的に「収蔵標本目録（カタログ）」の作成を行い、昆虫綱のうち上記 2 目および菌類については、当館紀要第 28 号において印刷公表予定である（上記 2-1）。配架システムに関しては、登録データと対応する配架場所（棚など）との有機的な紐付けについては作業途上であり、電子台帳上での記載を今後も確実に進める必要がある。

② 資料目録の出版公表、情報公開

上記 5 の 1-1) のとおり、紀要第 28 号において、電子台帳整備および登録を終えたものから、資料目録を作成、出版公表した。また、収蔵標本目録や各論著の電子版（pdf）は、当館ホームページ上のバナー「研究資料」から入ると、ダウンロードできる。

③ 当館収蔵の標本（自然史資料）データの GBIF*への提供、情報公開

昆虫綱（紀要第 27・28 号において、当館収蔵標本目録を出版公表したもの）のうち、標本データ 3,000 点を GBIF へ提供、世界に向けて公開した。GBIF とは、生物多様性に関する情報を各国、各機関で収集し、ネットワークを通じて全世界的に相互活用することを目的とする、国際協力による科学プロジェクトである。プロバイダごとにデータが集積され、その数は GBIF 全体では 8 億 7 千万件（2017 年 11 月時点）以上に達している。また、（独）国立科学博物館を中心に推進している自然史標本データ整備事業では、上記 S-Net（サイエンスミュージアムネット）により、国内向けにもデータ公開がなされている。

*Global Biodiversity Information Facility（地球規模生物多様性情報機構）

(3) 収蔵庫研究利用実績

外部研究者による収蔵資料（標本）の研究に伴う収蔵庫利用や見学の内訳は、以下のとおりである。

担当職員 川島逸郎・堀内慈恵（申請受入等）

利用日	利用者（機関・団体・個人）	利用人数
4月5日（水）	かわさき自然調査団・植物班	8
4月12日（水）	かわさき自然調査団・植物班	8
4月13日（木）	かわさき自然調査団・昆虫班	1
4月19日（水）	かわさき自然調査団・植物班	8
4月20日（木）	かわさき自然調査団・昆虫班	1
4月25日（火）	神奈川県植物誌調査会	1
4月27日（木）	かわさき自然調査団・昆虫班	1
5月6日（土）	神奈川県植物誌調査会	1
5月6日（土）	かわさき自然調査団・昆虫班	1
5月7日（日）	かわさき自然調査団・昆虫班	1
5月10日（水）	かわさき自然調査団・植物班	8
5月11日（木）	山本薫 他（横須賀市自然・人文博物館／神奈川県植物誌調査会）	3
5月11日（木）	かわさき自然調査団・昆虫班	4
5月12日（金）	かわさき自然調査団・シダ班	7

5月14日（土）	神奈川県植物誌調査会	1
5月17日（水）	かわさき自然調査団・植物班	9
5月18日（木）	かわさき自然調査団・昆虫班	2
5月20日（土）	神奈川県植物誌調査会	1
5月24日（水）	かわさき自然調査団・植物班	8
5月25日（木）	かわさき自然調査団・昆虫班	1
5月26日（金）	神奈川県植物誌調査会	1
5月26日（金）	かわさき自然調査団・シダ班	2
5月28日（日）	神奈川県植物誌調査会	1
5月31日（水）	かわさき自然調査団・植物班	9
6月3日（土）	かわさき自然調査団・昆虫班	1
6月7日（水）	かわさき自然調査団・植物班	7
6月11日（日）	神奈川県植物誌調査会	2
6月13日（火）	神奈川県植物誌調査会	1
6月14日（水）	かわさき自然調査団・植物班	7
6月15日（木）	かわさき自然調査団・昆虫班	1
6月20日（火）	川崎市立宮内中学校生徒（見学）	2
6月21日（水）	かわさき自然調査団・植物班	9
6月23日（火）	田中徳久（神奈川県立生命の星・地球博物館／神奈川県植物誌調査会）	1
6月28日（水）	かわさき自然調査団・植物班	9
6月28日（水）	川崎市立南菅中学校生徒（見学）	6
6月29日（木）	神奈川県植物誌調査会	2
7月2日（日）	神奈川県植物誌調査会	2
7月4日（火）	川崎市立向丘中学校生徒（見学）	6
7月5日（水）	かわさき自然調査団・植物班	8
7月8日（土）	「バックヤードツアー」（見学：参加者）	5
7月9日（日）	神奈川県植物誌調査会	2
7月13日（木）	かわさき自然調査団・昆虫班	1
7月14日（金）	勝山輝男（神奈川県立生命の星・地球博物館／神奈川県植物誌調査会）	1
7月23日（日）	勝山輝男（神奈川県立生命の星・地球博物館／神奈川県植物誌調査会）	1
7月25日（火）	神奈川県植物誌調査会	1
7月26日（水）	かわさき自然調査団・植物班	8
7月27日（木）	かわさき自然調査団・昆虫班	2
7月29日（土）	勝山輝男（神奈川県立生命の星・地球博物館／神奈川県植物誌調査会）・ 堀内洋他（神奈川県植物誌調査会）	2
7月30日（日）	神奈川県植物誌調査会	1
8月5日（土）	かわさき自然調査団・昆虫班	1
8月12日（土）	神奈川県植物誌調査会	1
8月13日（日）	神奈川県植物誌調査会	4
8月16日（水）	かわさき自然調査団・植物班	8
8月17日（木）	かわさき自然調査団・昆虫班	1
8月22日（火）	神奈川県植物誌調査会	2
8月23日（水）	かわさき自然調査団・植物班	8
8月23日（水）	神奈川県植物誌調査会	1
8月26日（土）	「バックヤードツアー」（見学：参加者）	9
8月30日（水）	かわさき自然調査団・植物班	7
8月31日（木）	かわさき自然調査団・昆虫班	1
9月12日（火）	神奈川県植物誌調査会	1

9月14日(木)	かわさき自然調査団・昆虫班	2
9月20日(水)	かわさき自然調査団・植物班	9
9月28日(木)	かわさき自然調査団・昆虫班	1
10月3日(火)	大西亘(神奈川県立生命の星・地球博物館/神奈川県植物誌調査会)	1
10月4日(水)	かわさき自然調査団・植物班	9
10月5日(木)	かわさき自然調査団・昆虫班	1
10月13日(金)	かわさき自然調査団・シダ植物班	7
10月18日(水)	かわさき自然調査団・植物班	8
10月24日(火)	大西亘(神奈川県立生命の星・地球博物館/神奈川県植物誌調査会)	1
10月25日(水)	かわさき自然調査団・植物班	8
10月25日(水)	吉澤樹理(立教大学理学部)	1
10月26日(木)	かわさき自然調査団・昆虫班	1
10月27日(金)	かわさき自然調査団・シダ植物班	7
10月31日(火)	大西亘(神奈川県立生命の星・地球博物館/神奈川県植物誌調査会)	1
11月1日(水)	かわさき自然調査団・植物班	8
11月4日(土)	かわさき自然調査団・昆虫班	4
11月8日(水)	かわさき自然調査団・植物班	9
11月8日(水)	吉澤樹理(立教大学理学部)	1
11月9日(木)	かわさき自然調査団・昆虫班	1
11月12日(日)	神奈川県植物誌調査会	2
11月15日(水)	かわさき自然調査団・植物班	9
11月16日(木)	川崎市立西生田中学校生徒(見学)	6
11月21日(火)	川崎市立金程中学校生徒(見学)	5
11月22日(水)	吉澤樹理(立教大学理学部)	1
11月23日(木)	かわさき自然調査団・昆虫班	1
11月29日(水)	かわさき自然調査団・植物班	8
11月29日(水)	グループ多摩虫	2
12月6日(水)	かわさき自然調査団・植物班	7
12月6日(火)	川崎市立西高津中学校生徒(見学)	5
12月7日(水)	かわさき自然調査団・昆虫班	2
12月13日(水)	かわさき自然調査団・植物班	8
12月20日(水)	かわさき自然調査団・植物班	8
12月22日(金)	新田梢(東京大学/神奈川県植物誌調査会)	1
12月27日(火)	辻野兼範(静岡県立浜松北高等学校)	1
1月10日(水)	かわさき自然調査団・植物班	9
1月11日(木)	神奈川県植物誌調査会	1
1月17日(水)	かわさき自然調査団・植物班	9
1月24日(水)	かわさき自然調査団・植物班	10
1月25日(木)	かわさき自然調査団・昆虫班	3
1月31日(水)	かわさき自然調査団・植物班	9
2月7日(水)	かわさき自然調査団・植物班	9
2月8日(木)	かわさき自然調査団・昆虫班	2
2月14日(水)	かわさき自然調査団・植物班	9
2月21日(水)	かわさき自然調査団・植物班	10
2月22日(木)	かわさき自然調査団・昆虫班	3
2月28日(水)	かわさき自然調査団・植物班	9
3月3日(木)	「バックヤードツアー」(見学:参加者)	11
3月3日(木)	かわさき自然調査団・昆虫班	1

3月7日（水）	かわさき自然調査団・植物班	9
3月8日（木）	かわさき自然調査団・昆虫班	1
3月14日（水）	かわさき自然調査団・植物班	10
3月15日（木）	かわさき自然調査団・昆虫班	3
3月28日（水）	かわさき自然調査団・植物班	9
3月29日（木）	かわさき自然調査団・昆虫班	3
合計		496

（４）太陽表面観測データ整理

アストロテラスの太陽4連望遠鏡を使用し、太陽の可視光像及びHa像の写真観測を実施し、そのデータをハードディスクに保存整理した。

（５）プラネタリウム番組アーカイブ化

新たに企画制作した一般投影12番組と子ども向け番組について、デジタルアーカイブ化システムに保存した。

（６）資料の寄贈受入れ

寄贈日	寄贈物	数量	寄贈者名
2017年7～ 2018年1月	野鳥（（財）日本野鳥の会誌）	345冊	神奈川県立生命の星・地球博物館、幸図書館、山本晃、根岸昭仁
	「山本コレクション」（日本産チョウ類標本）	大型ド イツ箱 72個	
	「根岸コレクション」（川崎市産を含む日本産チョウ類標本）	大型ドイ ツ箱20個	
	神奈川自然誌資料（県立生命の星・地球博物館刊行物）	36冊	
	植物学雑誌・地学雑誌・Elytra・昆虫その他（文献）	約150冊	
	川崎市幸区産アオバズク（フクロウ科）標本（本剥製）	1個体	

（７）寄贈資料整理（天文）

元東京天文台講師の富田弘一郎氏から寄贈された天文資料の中の紙資料の整理を継続し、ダンボール10箱の資料についてリストを作成している。

（８）所蔵図書および文献資料の整理

交換あるいは寄贈を受けた雑誌や図録、一般書籍の保管

交換あるいは寄贈を受けた雑誌や図録などは、発行元の各館または施設ごとに設置した紙箱（ボックス）に逐次収納している。単行書籍に関しては、当館リニューアル後に大枠で仕分けがなされていたのみであったが、自然分野のものは生物分類群あるいは分野別に仕分け、再配架を行った。以前に、整理用にバーコードを貼付した事があったが、今後このシステムが引き継がれる可能性はないため、新たな購入図書は分野別に仕分け、仮に配架した。また、昨年度に引き続き、神奈川県立生命の星・地球博物館（担当：加藤ゆき・渡辺恭平・松本涼子学芸員）より、同館における鳥類および昆虫分野、また同館発行の神奈川自然誌資料について、余剰または重複文献資料（雑誌）の寄贈を受け、図書室書架に仮配架を行った（上記（7））。

文献資料については、将来的には日本十進分類法（NDC）に従うなど、レファレンスに際して受付対応が可能となるよう、登録整理手順や配架システムを改めて検討する必要がある。

担当職員 高梨沙織（受入・記録・仮配架）川島逸郎（受入）

（９）資料燻蒸

平成29年9月3日から8日まで、酸化プロピレン・アルゴン混合ガスによる殺虫、殺卵、殺カビを目的とした収蔵庫の燻蒸を行った。これに伴い、9月5日（火）を臨時休館とした。

7 ネットワーク事業

(1) 生田緑地サマーミュージアム

生田緑地を会場に日本民家園の開園 50 周年を祝う「50 で祝うおたのしみがいっぱい」をテーマに開催。指定管理者と協力・連携し、当日は館において次のとおり特別行事を実施した。

開催日	内容	参加人数
8月20日（日）	「生田緑地 夏の昆虫 50 選」実験室で標本展示・解説	観覧自由
	学芸員写真展「昆虫の生きざまを切り取る」館内壁面展示	観覧自由
	実験工房スペシャル（手作りスライムを楽しもう！）	75

○サマーミュージアム関連企画 1 「生田緑地 夏の昆虫 50 選」

当館として「生田緑地 夏の昆虫 50 選」として標本展示およびその解説、また生態写真の映写を行った。

対 象 一般市民

場 所 当館自然学習棟・学習室 3

担当職員 川島逸郎（展示解説） 堀内慈恵（展示支援・補助） 高梨沙織（展示支援・補助）

○サマーミュージアム関連企画 2 川島逸郎写真展「昆虫の生きざまを切り取る」

「昆虫の生きざまを切り取る」として、学芸員が撮影した昆虫生態写真 50 点の展示を行った。

期 間 8月1日（火）～31日（木）

対 象 一般市民

場 所 当館自然学習棟・プラネタリウム壁面（パネル展示）

担当職員 川島逸郎 大泉文人（展示支援） 堀内慈恵（展示支援）

○サマーミュージアム関連企画 3 実験工房スペシャル「手作りスライムを楽しもう！」

定員 20 名で 4 回の実験工房を行った。

対 象 一般市民

場 所 当館自然学習棟・実験室

担当職員 大泉文人 講師：チーム・コスモス

(2) 夏休み生田緑地スタンプラリー

生田緑地内の回遊性向上・各施設の利用促進等を目的に、緑地内 3 館、藤子・F・不二雄ミュージアム、区行政窓口を会場に指定管理者との連携により、7月15日（土）から9月3日（水）の間実施した。

(3) 多摩区民祭

11月18日（土）、多摩区民祭の一行事として「生田緑地星空散歩」と題する 30 分間の投影を合計 6 回実施し、延べ 966 名が観覧した。

(4) 理研よこはまサイエンスカフェ

理化学研究所との共催事業。市民の科学への関心喚起・促進を目的に、気軽な雰囲気の中で最先端の研究成果等を紹介する講座。定員 40 名（事前申込）

開催日	内容	参加人数
3月4日（日）	「生命に必要なだが毒にもなる鉄と細胞のはなし」 講師： 中村寛夫氏（理化学研究所）	48 名

(5) カーボンチャレンジ等々カエコ暮らしこフェア

環境局地球環境推進室の要請により、移動天文車（アストロカー）の展示と「日時計を作ろう」の出展を、等々カ緑地（陸上競技場前広場）において行った。

開催日	内容	参加人数
6月17日（土）	「日時計を作ろう」をテーマとしたブースの出展とアストロカーの展示	108 名 日時計づくりの参加者数

(6) 生田緑地「スタートボランティア」～昆虫に優しい里山管理編～

主催者である生田緑地運営共同事業体（担当：額谷悠夏氏（生田緑地運営共同事業体））の依頼により、生田緑地における里山管理に係るボランティア養成講座の講師として協力を行った。

開催日 7月30日（日）
対象 一般市民
場所 生田緑地（主に西口園路周辺）
参加人数 5名
内容 生田緑地の昆虫について学びながら、林縁の下草刈り等を行うボランティア養成講座
担当職員 川島逸郎（昆虫等の生物・自然環境に関する野外講義）

(7) 横浜市金沢区内の公園砂場に発生したカリバチ保全に向けた看板制作協力

横浜市金沢区金沢土木事務所の依頼（担当：菅尚子氏）により、横浜市金沢区内の数ヶ所の公園砂場に発生したニッポンハナダカバチ *Bembix niponica* およびヤマトスナハキバチ *Bembecinus hungaricus* に関して、その保全に向けた啓発用看板を制作・設置するに当たり、当館学芸員所蔵の生態写真を提供するとともに、指導を行った。特に前種は全国的な絶滅が危惧されており、神奈川県 RDB でも保全対象種となっている。

(8) 東芝インフラシステムズ（株）（東芝グループ）生田緑地 自然観察会への協力

東芝インフラシステムズ（株）の依頼（担当：唐澤由紀子氏・中島梓氏）により、同社主催の生田緑地自然観察会における午後の部（当館実験室）の講師として、午前の部（野外観察会）で得られた昆虫など動植物について解説し、また昆虫の描き方について講義した。

日時 2017年9月30日（土）
対象 一般市民
場所 当館自然学習棟・実験室
担当職員 川島逸郎（講師・指導）

(9) 川崎市環境局「かわさき生き物マップ」（教育普及事業（4）③）

川崎市環境局環境調整課（担当：浅岡充担当係長・原拓希氏）の要請により、同局が編集および管理しているサイト「かわさき生き物マップ」<http://kawasaki.geocloud.jp/webgis/biodiversity.html> の作成に当たり、指導や同定、昆虫など生態写真および図版提供での協力を行った。

担当職員 川島逸郎（監修・指導・写真および図版提供）

(10) 立教大学理学部共通教育推進室「生田緑地におけるアリ相調査」への協力支援

立教大学理学部共通教育推進室 吉澤樹理氏の申請（申請書類提出先：生田緑地整備事務所）による、陸域の有用な自然環境指標となるアリ相調査に当たり、支援や協力を行った。

日時 2017年10月25日（水）／11月8日（水）
調査場所 生田緑地（中央広場周辺・野鳥の森・つつじ山にかけての園路）
担当職員 高梨沙織 川島逸郎

(11) 生田緑地東口ビジターセンター展示 川島逸郎写真展「昆虫の生きざまを切り取る」の協力
「昆虫の生きざまを切り取る」と題して、当館自然担当学芸員が撮影、所蔵する昆虫生態写真50点の展示に協力した。

期間 2017年11月16日（木）～12月20日（水）
対象 一般市民
場所 生田緑地東口ビジターセンター（パネル展示）
担当 額谷悠夏氏 佐藤寛恵氏（以上、生田緑地運営事業体／企画・展示） 川島逸郎（当館職員）

(12) 博物館連携

① 川崎市立日本民家園開園50周年記念事業への連携協力

神奈川県立生命の星・地球博物館（以下「県博」）（担当：渡辺恭平学芸員）・川崎市立日本民家園（受付窓口：関悦子学芸員）との協働で、同園の50周年に合わせて、同園内での自然環境（昆虫相）調査を実施した（再掲：調査研究事業5の1-6）。対象は、古い民家や木造家屋の藁葺き屋根や、露地面の土壌中に営巣する昆虫綱ハチ目を中心である。

担当職員 川島逸郎 高梨沙織

② 川崎市立日本民家園教育普及事業「お蚕様の絹糸 繭から糸を取る」への連携協力

川崎市立日本民家園の教育普及事業「お蚕様の絹糸 繭から糸を取る」（平成29年7月2日、担当：関悦子学芸員）において連携協力し、当館または学芸員個人所蔵の野蚕（ヤママユガ科・カイコガ科）各種の成虫お

よび蕨の標本を、民家園内の実施場所に設置し、解説板とともに展示した。

担当職員 川島逸郎

③ 日本民家園との連携事業「お月見デー」の実施

民家園では古民家でお月見団子づくりなどの年中行事体験事業を実施するとともに、民家園と科学館職員による「十五夜トーク」を実施した。当館では、18時30分から夜の特別プラネタリウム「中秋の名月」を投影するとともに、民家園内に望遠鏡を設置して18時から月の観察をおこなった。なお、夜間連携事業に併せて展示室をナイトミュージアムとして延長開館し、学芸員によるミュージアムトーク「ふくろのはなし～闇夜のくにから～」を実施。収蔵標本を用いた解説を行った。

開催日	内容	参加人数
10月4日(水)	夜の特別プラネタリウム「中秋の名月」	200(満席)
民家園連携事業	ナイトミュージアム、ミュージアムトーク(展示室延長開館)	観覧自由



④ 「神奈川自然誌資料」第39号(2018)編集委員の委嘱

神奈川県立生命の星・地球博物館(以下「県博」)の要請により、県博で出版(年1回)している「神奈川自然誌資料」第39号(2018)の編集委員の委嘱を受けた。

担当職員 川島逸郎

⑤ 神奈川県立生命の星・地球博物館および日本民家園との共同研究

県博および日本民家園との共同研究(昆虫類)を実施し、結果の一部を公表(一部投稿中・受理)した(神奈川自然誌資料、神奈川県立博物館研究報告、神奈川虫報や当館紀要等)(再掲:調査研究事業5の1-6)。

担当職員 川島逸郎

⑥ 「神奈川県植物誌2018」編纂への協力支援

神奈川県植物誌調査会および県博が中心となって編纂している「神奈川県植物誌2018」の発刊に向け、当館が「川崎ブロック」の拠点となって協力した。

担当職員 堀内慈恵

⑦ 当館収蔵の標本(自然史資料)目録作成に当たっての支援要請

当館の収蔵標本(自然史資料)目録の作成に当たっては、県博の専門家(昆虫類:渡辺恭平学芸員、菌類:折原貴道学芸員)による指導や協力を要請し、協働体制で行った。

担当職員 川島逸郎 堀内慈恵 高梨沙織

(13) 生田緑地内設置看板「生田緑地で見られる野鳥」制作

生田緑地の指定管理者である生田緑地運営共同事業体の依頼(担当:額谷悠夏氏(生田緑地運営共同事業体)・佐藤寛恵氏(同・日本民家園))により、生田緑地における普及啓発用看板「野鳥」の制作を協働で行った。

対象 一般市民向け

設置物 「生田緑地で見られる野鳥」・「生田緑地へようこそ(かわさき宙と緑の科学館への施設案内)」

場所 生田緑地内

担当職員 川島逸郎 (監修・写真提供)

(14) 各種外部委員・役員・論文査読の委嘱等

① 委員・役員

「Tombo (Acta Odonatologica Japonica)」(日本トンボ学会会誌) 編集委員

「神奈川自然誌資料 (第39号)」(神奈川県立生命の星・地球博物館) 編集委員

担当職員 川島逸郎

「神奈川県植物誌2018」(神奈川県植物誌調査会 編)川崎ブロック事務局 担当職員 堀内慈恵

② 査読

Tombo (Acta Odonatologica Japonica) (日本トンボ学会会誌)

Zootaxa (Magnolia Press, Australia) 担当職員 川島逸郎

(15) 教員研修会

市内外の小中学校及び理科研究会などの依頼により実施した。

担当職員： 大泉文人 弘田澄人 堀内慈恵 高橋 裕 高梨沙織

開催日	内容	対象	参加人数
4月12日(水)	地層観察研修	東京都狛江市立狛江第二中学校	2
5月19日(金)	地層観察研修	お茶の水女子大学附属中学校	2
8月10日(木)	地層学習研修	東京都教職員研修センター	9
8月18日(金)	地層学習研修	横浜市青葉区小学校理科研究会	18
8月29日(火)	地層学習研修	川崎市立西御幸小学校	2
9月 2日(土)	地層学習研修	川崎市立小学校理科教育研究会 研修委員会(地層班)	6
9月 6日(水)	地層学習研修	川崎市立南菅小学校	2
9月15日(金)	地層学習研修	川崎市立南百合丘小学校	2
9月27日(水)	地層学習研修	川崎市立久本小学校	4
10月 4日(水)	植物学習研修 地層学習研修	川崎市総合教育センター 理科臨地研修会	62
10月17日(火)	地層学習研修	カリタス女子中学高等学校	3
11月 7日(火)	地層学習研修	川崎市立平小学校	3
11月10日(金)	地層学習研修	川崎市立長沢小学校	3
11月15日(水)	地層学習研修	川崎市立下布田小学校	2
11月22日(水)	地層学習研修	川崎市立南生田小学校	5
11月29日(水)	地層学習研修	川崎市立王禅寺中央小学校	3
12月 2日(土)	プラネタリウム学習 投影(SDS)活用研修 天体観測研修	横浜国立大学 CST(コアサイエンスティーチャー)養成講座	32
12月 6日(水)	地層学習研修	川崎市立はるひ野小学校	5
12月13日(水)	プラネタリウム学習 投影(SDS)活用研修	川崎市総合教育センター 天体観測研修会	53
12月27日(水)	玉手箱活用研修	川崎市総合教育センター 中学校高等学校理科初任者指導力向上研修会	9
	地層学習研修		
	プラネタリウム学習 投影(SDS)活用研修		
1月10日(水)	地層学習研修	川崎市立金程小学校	2
1月14日(日)	地層学習研修	川崎市立宮前平小学校	1
計 25回 22校・団体 合計			230

(16) 教職員社会体験研修

主に、神奈川県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校に勤務する教職員の若手教員5年経験者研修及び10年経験者研修対象者の希望により、館の業務体験の機会を提供する。

平成29年度は希望なく実施せず。

(17) 職業体験

中学生を対象に、職業体験の受入を行った。

担当職員 國司 眞

受入日	学 校 名	人数
6月20日(火)	川崎市立宮内中学校2年生	2
6月28日(水)	川崎市立南菅中学校2年生	6
7月4日(火)	川崎市立向丘中学校2年生	6
11月16日(木)	川崎市立西生田中学校2年生	6
11月21日(火)	川崎市立金程中学校2年生	5
12月6日(水)	川崎市立西高津中学校2年生	5
1月16日(火)	川崎市立中野島中学校2年生	6
1月17日(水)	川崎市立菅中学校2年生	3
1月24日(水)	川崎市立柿生中学校2年生	3
1月25日(木)	川崎市立平中学校2年生	1
1月25日(木)	川崎市立宮崎学校2年生	4
1月26日(金)	川崎市立宮前平中学校2年生	3
1月30日(火)	川崎市立西中原中学校2年生	5
2月1日(木)	川崎市立はるひ野中学校2年生	6
計 14 校 合計		61

(18) 職業インタビュー

小学校・中学生を対象に、科学館で働く人・業務についての解説を行った。

担当職員 國司 眞

受入日	学 校 名	人数
11月1日(水)	川崎市立稲田中学校1年生	4
合計		4

(19) 学芸員実習

大学生3・4年生を対象に、学芸員実習(博物館実務実習)を実施した。

担当職員 弘田澄人 川島逸郎 堀内慈恵 大泉文人

受入日	大学名	人数
8月22日(火)～ 9月1日(金)	立正大学、専修大学、桜美林大学、東京農業大学、日本大学、東海大学、首都大学東京、神奈川工科大学	11

博物館見学実習については、以下のとおり受け入れた。

担当職員 川島逸郎

受入日	大学名	人数
6月4日(日)	日本大学生物資源科学部(引率:安曾潤子・田中雅宏氏)	30(28)

第3章 平成30年度事業計画

1. 事業内容と予算

事業名	事業内容	30 予算額 (千円)	29 予算額 (千円)	差額 (千円)	備考
青少年科学館 運営管理事業 費	事業実施、研究調査、展示設備等保 守、臨時的任用職員任用、備品・消 耗品の調達等、学芸業務に係る事業 費。	13,218	12,694	524	
青少年科学館 指定管理経費	館の管理運営業務、広報業務等につ いて、指定管理者に委託する。	64,658	74,769	△10,111	第2期指定管理の 1年目
メガスター運 営経費	最新鋭の投影設備を備えたメガスタ ーⅢフュージョンの保守管理を行う とともに、番組制作を行う。	25,105	16,779	8,326	メガスターの20年 保守計画に基づく 予算の増
21世紀子ども サイエンス事 業費	科学に親しむ子どもや市民を育成す る。「玉手箱」運用等に係る事業費。	3,678	3,731	△53	
ホトケドジョウ生息 環境整備事業 費	絶滅危惧種である生田緑地産ホトケ ドジョウ系統保存（人工飼育）の委 託。	186	186	0	
青少年科学館 施設整備事業 費	自然学習棟、研究管理棟の間の通路 屋根設置工事	11,720	9,648	2,072	平成29年度入札不 調のため再計上
合計		118,565	117,807	758	

2. 事業計画

引き続き展示事業、教育普及事業、調査研究事業、収集保存事業、ネットワーク事業を行う。施設
の運営管理等については指定管理者に委託する。

(1) 展示事業

分野	事業名	事業内容	実施回数
自然	1 生田緑地の自然情報の 発信	生田緑地における自然について、受付横の生田緑地マッ プや SNS などを活用してリアルタイムな情報発信を行 う。	年間
	2 新たな自然史資料によ る常設展示の更新	生田緑地ギャラリーを中心に、新たな標本・キャプショ ンによる展示更新を実施する。	年間
天文	1 プラネタリウム一般投 影	市民への天文知識普及を目的に、毎月テーマを変えて投 影。	年間
	2 子ども向け投影	幼児・小学生を対象に約2カ月ごとに番組を変えて投影 (土・日・祝日、夏休み1日2回)	年間
	3 星空ゆうゆう散歩	プラネタリウム解説を60年以上続けている河原郁夫氏 によるプラネタリウム投影(8月除く月1回)	11回
	4 ベビー&キッズアワー	4歳までの乳幼児とその保護者を対象とした投影(月2回 程度)	年間
	5 プラネタリウム学習投 影	小中高等学校の学習指導要領に準拠した投影。この他幼 稚園・保育園等を対象とした投影も実施	年間
	6 天文関連展示事業	天文に関する常設展示の他、プラネタリウム番組やイベ ントに関連した写真展など企画展示の開催。	年間
科学	1 科学企画展	科学実験教室などの様子や科学実験・工作の成果を発表 する展示の実施	1回

(2) 教育普及事業

分野	事業名	事業内容	実施回数
自然	1 自然観察会	市内の自然(動植物)を対象に、野外観察会を実施する。	2回
	2 自然ワークショップ	自然に関する観察・工作を行ない、対象への理解を深める。	12回
	3 生田緑地観察会	生田緑地の地質、野鳥、植物、昆虫など、四季折々の自然を観察する。	34回
	4 バックヤードツアー	一般市民への普及啓発を目的に、博物館活動を支える自然史資料の収蔵保管の現状(裏方)について紹介、解説する。	2回
	5 生きもの講座	未就学児、小学生を対象に生きものや自然についての講座を行う。	2回
	6 「川崎のいきもの」作成計画の立案	「川崎市生物目録」(仮称)から「川崎のいきもの」(仮称)への出版物の変更及びその刊行に向け、川崎市内調査団体と協働で作成計画の立案を行う。	年間
	7 自然観察(地層・林)	学習支援を目的に、小中学校等を対象に行う、生田緑地内の地層及び林の観察会	年間
	8 総合的な学習の時間支援	小中学校・高校の依頼に基づき、総合的な学習の時間の支援を行う。	年間
天文	1 星を見る夕べ	日没後アストロテラスにて行う天体観察会を実施する。	24回
	2 かわさき星空ウォッチング	アストロカー(移動天文車)で市内各地に出向き、天体観察会を実施する。	年間
	3 天文サポーター研修会	天文事業ボランティアを新規に募集し、育成のための研修会を実施する。	4回
	4 星空教室	小中学生を対象に、アストロテラスの望遠鏡等を使い天体観察を体験する教室を実施する。	4回
	5 天体観察講座	天体の写真撮影などを通じ、天体観測の入門となる講座を実施する。	2回
	5 プラネタリウム イベント投影	プラネタリウムの星空と音楽や映像を楽しむコンサートや映像イベントを開催する。	2回
	6 天文講演会	外部から講師を招き天文等に関する講演会を開催する。	2回
	7 アストロテラス公開	昼間アストロテラスにて太陽や昼間の星の観察を行う	年間
8 プラネタリウムワークショップ	小学生を対象とし、プラネタリウムの番組を企画・制作・投影する教室を実施する。	10回	
科学	1 わくわく! 科学実験教室	科学の楽しさに触れられる実験や工作を行う教室	12回
	2 実験工房	短時間で気軽に参加できる科学実験コーナー(直営及び委託にて実施) ※平成30年度は58回を予定。	58回
	3 子ども創意くふう教室	一人ひとりの創造性を伸ばすことを目的に行う、科学実験・工作教室	5回
	4 出前科学実験教室	小中学校等の依頼に基づき、委託団体が出向いて、ワクワクドキドキ玉手箱を活用して行う科学実験授業	年間
	5 ふしぎ実験室	実験を通して、その現象について「考える」ということを大切にしたい実験教室	10回
	6 大人のための科学実験教室	科学に親しむことを目的とした大人向け講座	5回
	7 かわさきサイエンスチャレンジ	子どもの科学への関心喚起・促進を目的に、KSP(かながわサイエンスパーク)で開催される「かわさきサイエンスチャレンジ」に参加し、科学実験教室を実施する。	1回
	8 科学実験ショー	ワクワクドキドキ玉手箱を活用した科学実験ショーなどの開催 ※2月の日曜日2日間を予定	2回

	9	科学サポーター研修会	科学実験指導者を養成することを目的とした講座	6回 (連続講座)
	10	科学で遊ぼう！親子科学実験教室	幼児等を対象とした親子で参加する科学実験教室	3回
	11	子ども科学実験教室	小学校1～2年生を対象とした科学実験教室	2回
	12	夏休み理科教室	夏休みの自由研究の題材となるようなことをテーマにし、自然・天文・科学の領域で観察や実験・工作を行う教室	6回
	13	春休み理科教室	春休みの自由研究の題材となるようなことをテーマにし、自然・天文・科学の領域で観察や実験・工作を行う教室	4回
	14	出前教室	科学館職員が、実施団体から依頼を受けて自然や科学、天文に関するテーマに行う出前教室	年間
	15	ゆうゆう広場科学実験教室	川崎市適応指導教室（ゆうゆう広場）に通う小中学生を対象に、科学館や各ゆうゆう広場にて行う科学実験教室	24回
出版事業	1	青少年科学館「紀要」等出版物の刊行	調査研究等、学芸事業の成果を「紀要第29号」に取りまとめ、刊行及びホームページ上での公開を行う。	年間

(3) 調査研究事業

分野	事業名	事業内容	実施回数
自然	1 既存調査の継続と調査対象の拡大の検討	既存調査の継続と新たな調査対象の検討	年間
天文	1 川崎市域の星の見え方調査	市民協働により川崎市域における星の見え方調査を継続して実施する。	2回
	2 天体の観測	太陽望遠鏡での白色光及びH α 光による太陽観測、アストロテラス、天体観測室の望遠鏡及び冷却CCDカメラ等の観測装置を活用した観測的研究を行う。 明治大学との共同観測・研究の実施。	年間
科学	1 玉手箱の改良・新規開発	科学実験教室・実験講座及び出前科学実験教室で行われた実験をふまえた、館職員・科学ボランティア団体による、玉手箱教材の改良や新たな実験・工作物の開発 ※平成30年度は、「電気」分野の玉手箱の整理・新規開発を行う予定。	年間

(4) 収集保存事業

分野	事業名	事業内容	実施回数
自然	1 収蔵資料の分類・整理(台帳化)	収蔵資料の分類群ごとの整理・登録(電子台帳化)を進める。	年間
	2 GBIF等国内外機関への資料情報の提供	「サイエンスミュージアムネット(S-Net)」 「地球規模生物多様性情報機構(GBIF)へのデータ提供による国内外への収蔵資料情報の公開	年間
天文	1 プラネタリウム番組のアーカイブ化	番組制作の際に収集した資料、番組素材のアーカイブ化を行う。	年間
	2 天文資料の整理保存	故富田氏、故箕輪氏から寄贈された天文資料を整理保存し、目録作成を進める。	年間
科学	1 科学実験データ共有化	科学実験教室ごとに報告される報告書の管理及び実践事例等の収集	年間
	2 開発実験器具等の保管	玉手箱の管理と保管と利便性の向上	年間

(5) ネットワーク事業

分野	事業名	事業内容	実施回数
展示・企画	1 理研よこはまサイエンスカフェ	理化学研究所との共催事業。市民の科学への関心喚起・促進を目的に、気軽な雰囲気の中で専門家とのやりとり等も交じえながら、最先端の研究成果等を紹介する講座を予定	1回 (予定)
	2 【新規】プチロボで競争しよう	ハンダごてを使って電子回路を作り、オリジナルの四輪駆動ロボを工作し、競技会を開催する。 主催：神奈川県立青少年センター 11月25日(日)開催	1回
	3 【新規】親子で楽しむミクロの世界	スマートフォンやタブレットを顕微鏡にすることができるスマホ顕微鏡を活用した観察などを行う科学実験教室を開催する。 主催：(株)富士通ソーシャルサイエンスラボラトリー 8月19日(日)開催	1回
	4 FIELD MUSEUM 展	平成31年1月に、専修大学ネットワーク情報学部2年コンテンツデザインプログラムを専攻する学生たちがデザインした、生田緑地を楽しむ体験型教材等について、展示・解説を行う。	1回
調査研究・収集保存	1 川崎市内の生物調査	市民調査団体(「かわさき自然調査団」、「神奈川県植物誌調査会」)との連携協力	年間
学習支援	1 職業体験・職業インタビューの実施	中・高等学校の依頼に基づき、博物館業務の一部を体験学習させる職業体験や、市内小中学校等を対象に、博物館業務全般についての解説をする職業インタビューを行う。	年間
	2 中学校連合文化祭開催への協力	市内(多摩区・麻生区・宮前区)の中学生が集まり、日本学生科学賞に出展した生徒の研究発表を行う。	1回
	3 教員研修会の実施	市内外の小中学校及び理科研究会などの依頼により、主に自然観察(地層・林)や天文に関する研修会を実施する。 ※横浜国立大学CST養成講座や川崎市総合教育センター依頼の研修会も含む。	年間
	4 教員社会体験研修の実施	主に、神奈川県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校に勤務する教職員の若手教員5年経験者研修及び10年経験者研修対象者に向けて、館の業務体験の機会を提供する教員社会体験研修を実施する。	年間 ※主に学校夏季休業期間
	5 川崎市小学校理科優秀作品展	川崎市各区で行われた小学校科学作品展における市長賞受賞作品7作品を展示し、学校への興味・関心を高める。	1回
	6 川崎市中学校理科優秀作品展	川崎市中学校理科作品展における金賞受賞作品及び、日本学生科学賞神奈川作品展特別賞受賞作品を展示し、科学への興味・関心を高める。	1回
	7 宇宙の日絵画コンテスト	JAXA等との共催により、市内の小中学生から絵画を募集し、優秀作品の表彰、展示を行う。	1回
地域振興・	1 図書館、区役所等との共催事業の実施	プラネタリウムでの読み聞かせ事業の多摩図書館との共催、区民祭等多摩区役所が実施する各種イベントの共催、連携を推進する。	通年
	2 大学、地域団体との共催事業の実施	専修大学、明治大学等との科学関連事業等の共催、インターシップ受入れ等、地域の大学との連携を推進する。	通年

生田緑地内	3	生田緑地サマーミュージアムの実施	指定管理者、生田緑地内施設との連携により、円滑な事業運営体制を構築して実施する。	1回
	4	日本民家園との「七夕」「お月見」事業の共催等、生田緑地内施設との共催事業の実施	「七夕」「お月見」事業の日本民家園との共催により、プラネタリウムの関連番組の夜間投影、ナイトミュージアムや日本民家園での天体観測等各種事業を行う。	通年
	5	生田緑地内施設及び指定管理者との広報活動の推進、各施設の回遊性の向上	全体会議、広報担当者会議の参加、協力により、緑地内施設と指定管理者との情報共有、横断的広報活動の推進を図る。生田緑地内施設、藤子・F・不二雄ミュージアムとの連携によるスタンプラリーの開催、生田緑地イベントガイド作成等により施設の回遊性の向上を図る。	通年

(6) 管理運営

		事業名	事業内容	実施回数
管理運営	1	管理業務	指定管理者との連携により館を円滑に運営するとともに、予算の計画的執行、来館者数の確保を図る。 平成30年度は新たな指定管理者による第2期指定管理の初年度となり、仕様に基づいたスムーズな事業運営を図る。	年間
	2	組織体制	社会教育委員会議青少年科学館専門部会の円滑な運営を図る。	年間
	3	危機管理	館の災害対応マニュアルについて、収蔵資料の保全も含めて内容整備を行うとともに、定期的な訓練等を通じて災害時における適切な対応の確保を図る。 また、第2期指定管理者による緑地全体の危機管理マニュアルの整備、訓練等を通じて、広域避難所内の一施設としての適切な対応の確保を図る。	年間
	4	進行管理	事業の自己評価を適切に行い、青少年科学館専門部会の事業評価や指導・助言を踏まえて年度事業計画を策定し、事業実施・進行管理を行う。また、学芸事業10年計画の見直しを行う。	年間
科学館の魅力をも高めるサービス展開	1	広報計画	科学館だより、プラネタリウムリーフレット、ホームページ、SNS等による情報発信を広範かつ迅速に行うとともに、緑地全体の広報活動と連動した情報発信を行う。	年間
	2	魅力をも高めるサービス展開	適切な接遇及び専門性などマンパワーの確保と併せ、カフェ・ショップにおけるサービスの向上、来館者の利便性向上を図ることにより、館全体の魅力向上を図る。	年間
	3	多様な利用者への配慮	バリアフリー関連設備・用具、表示の保全と研修等による人的支援の充実を図るとともに、外国語案内表記、展示解説シートの作成・翻訳等、外国人来館者への利便性向上を図る。	年間

第4章 資料

1 刊行物

刊行物名	部数
科学館だより（隔月刊）	合計51,000
川崎市青少年科学館年報第35号 2016年度	90
川崎市青少年科学館紀要第27号	200

2 利用案内

開館時間

午前9時30分～午後5時

休館日

毎週月曜日（祝日の場合は開館）
 祝日の翌日（土曜・日曜の場合は開館）
 年末年始（12月29日～1月3日）

プラネタリウム一般投影観覧料

個人	一般	400円
	高校生・大学生	200円
団体	一般	320円
	高校生・大学生	160円
中学生以下		無料

ただし「身体障害者手帳」、本市発行の「福寿手帳」を提示

した方等は無料

プラネタリウム投影開始時刻 平成29年5月末まで

	1回目	2回目	3回目	4回目
土・日・祝日	10:30	12:00	13:30	15:00
春夏冬休み期間中	子ども向け 投影	一般投影	一般投影	一般投影
火～金曜日	学校向け学習投影 (一般利用不可)			15:00 一般投影

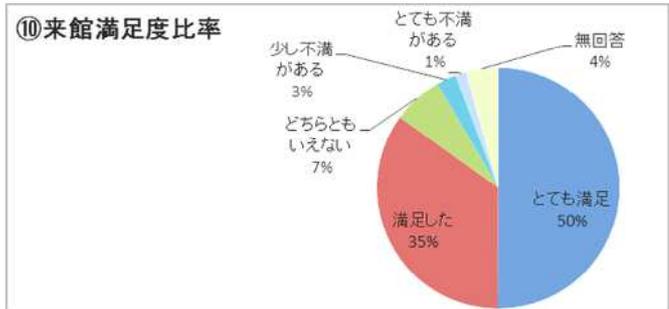
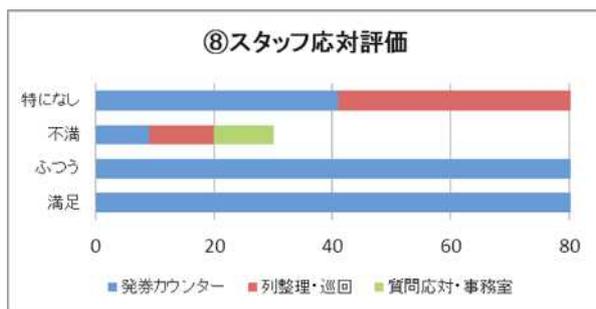
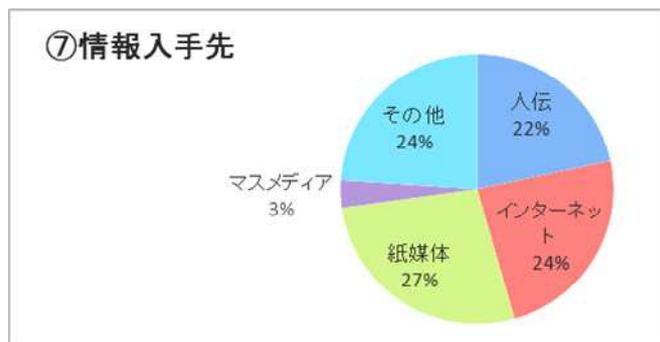
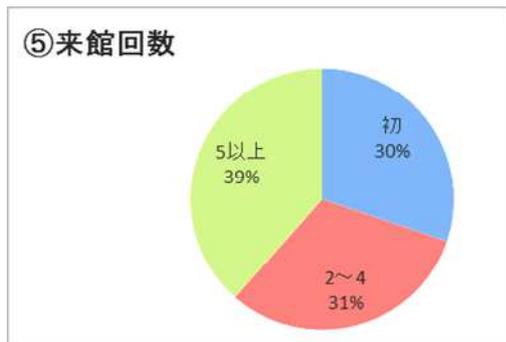
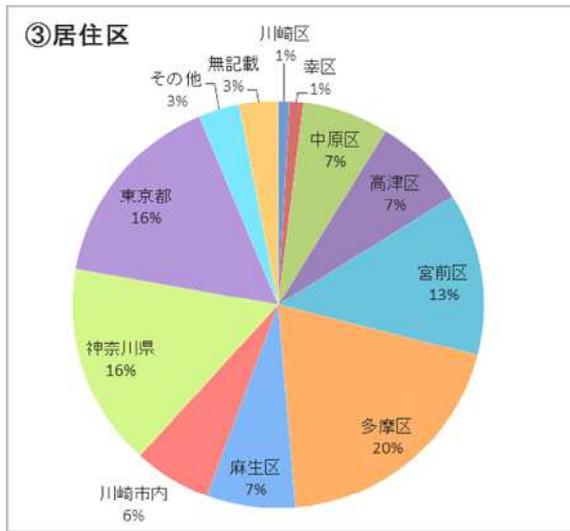
プラネタリウム投影開始時刻 平成29年6月より 土日祝日の子ども向け投影を2回に増やした。

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
土・日・祝日	10:30	12:00	13:00	14:30	15:30
	一般投影	子ども向 け投影	一般投影	子ども向 け投影	一般投影
春夏冬休み期間中	10:30	12:00	13:30	15:00	
	子ども向 け投影	一般投影	一般投影	一般投影	
火～金曜日	学校向け学習投影 (一般利用不可)			15:00 一般投影	

3 来館者アンケート

館の利用実態、利用者満足度の把握のため、平成24年から館利用者に対しアンケートを開始し、平成29年度においては559件の回答を回収した。

回答によると、居住地については「市内」が全体の約62%を占めている。また、利用にあたり、約85%の満足回答があった。



5 平成 29 年度事業評価

川崎市社会教育委員会 青少年科学館専門部会による評価 (専門部会については5ページ参照)

		実施項目	自己評価	部会評価			実施項目	自己評価	部会評価	
展示	自然	わかりやすい展示と展示保守システム確立	3	B	ネットワーク	市民等参画による市の特性を活かした教室等	3	B		
		展示と活用	3			関係機関との連携協力体制の構築	3	B		
	天文	川崎方式のプラネタリウム投影	4	A		学校・市民団体連携による学習・交流の拡大	3	B		
		基礎から最新情報まで反映した天文展示	3			緑地のにぎわい創出と周辺地域への拡大に向けたまちづくりへの参加・協力	3	B		
	科学	科学に関する企画展	3	B		緑地内他施設との相互連携による事業	3	B		
教育普及	自然	生田緑地での自然体験活動	3	A	管理運営	効果的・効率的な施設運営	3	B		
		連携による自然体験活動	3			開館時間の柔軟な運用	3			
		展示解説やワークショップ	3			効果的・効率的な収支計画	3			
		学校支援	3			諮問機関の運営	3			
	天文	市民・児童生徒参加のプラネタリウム番組制作	3			館運営における市民・利用者の参画	3			
		プラネタリウム活用の教室・講座	3			危機管理マニュアルの作成と周知	3			
		プラネタリウム活用の他分野との融合イベント	3			危機管理研修及び想定訓練の実施	3			
		アストロテラス等での天文体験	3			広域避難所内の施設としての災害対策	3			
	科学	学校支援	3			各種出版物の発行	3			
		人材育成	3			多様なメディア媒体を活用した広報活動	3			
		多様な学習ニーズに応える実験教室	3			緑地全体の広報活動と連動した情報発信	3			
		21世紀子どもサイエンス事業の推進	3			職員の資質向上	3			
調査研究	自然	市自然環境調査の継承発展	3	A	館の魅力向上に向けたカフェ等のサービス向上	3	B			
		継続調査の実施	4		空きスペースを活用した学習サービスの提供	3				
		自然への理解促進に向けた調査研究	4		学校団体の利便性に配慮したサービス提供	3				
	天文	天文現象に係る調査研究の継続	3		他施設との連携によるサービス向上	3				
		天文現象への理解促進に向けた調査研究	3		利用手続における利便性向上	3				
	科学	科学への理解促進に向けた調査研究	3		多様な利用者への配慮(バリアフリー化等)	3				
	収集保存	自然	市の自然に係る資料収集・保存・管理		4	A		外国人利用者に向けた案内情報提供	3	B
		天文	天文観測データの収集保存・管理		3			運営基本計画に基づく事業実施と進行管理	3	
		天文	プラネタリウムに係る資料収集・保存・管理		3			事業評価の実施と評価結果の公表	3	
		科学	科学実験に係る資料の保存・管理		3			評価結果に基づく改善と計画見直し	3	

※自己評価については5段階評価で最高評価は5、協議会評価については4段階評価で最高評価はA

川崎市青少年科学館年報
第 36 号 2017 年度（平成 29 年度）

2018 年（平成 30 年）12 月発行

発行 川崎市青少年科学館（かわさき宙と緑の科学館）

所在地 〒214-0032 川崎市多摩区柞形 7-1-2

T E L 044-922-4731

F A X 044-922-4731

H P <http://www.nature-kawasaki.jp/>